

電管協会報

一般
社団法人

沖縄県電気管工事業協会

<http://www.denkankyo.or.jp/>

E-mail: info@denkankyo.or.jp

- 創立70周年記念祝賀会
- 第70回通常総会

- 伊佐理事が国土交通大臣表彰に輝く
- 2025年度自衛隊体験入隊



琉球大学病院

2025
第85号
7月

目次

CONTENTS

視 点

- 建築設備科における人材育成の現状と展望…………… 2
県立南部工業高校 建築設備科 仲里裕樹

企画特集

- 創立70周年記念祝賀会 …………… 4
第70回通常総会を開催 …………… 8
2025年度自衛隊体験入隊を実施 ……………12

話 題

- 伊佐一理事が国土交通大臣表彰に輝く……………17
2025年度県土木建築部優良建設業者等表彰 ……………18
会員企業が各種表彰に輝く……………19
建設産業合同企業説明会2025 ……………20
県産品優先活用で要請団が来会……………22

業界団体の動き

- 電設協と日空衛が総会開催……………23

協会の動き

- 北部医療センター建設で組合などに要請……………24
沖縄防衛局2025年度発注見通し説明会 ……………25
3D-CAD「Rebro」研修会 ……………26
首里城清掃ボランティア(創立70周年記念事業) ……27
南部工業高校生を首里城復元現場に案内……………28
水釜第二町営住宅建設工事現場をパトロール…………29
情報伝達訓練を実施……………30
ゆいま～る献血に会員が多数協力……………30
八重山支部ら3団体が県と竹富町に要請……………31
青年部会が第42回定例部会を開催 ……………32
青年部会が母子寡婦福祉連合会へ寄付金贈呈……………33
理事会次第……………34
新副会長、新入会員紹介……………36
各委員会の活動状況(担い手確保・育成委員会、
安全対策委員会、運営・広報委員会、政策委員会) ……37
電管グリーン入会のお知らせ……………40
電管グリーン結果報告(令和7年1月～6月) ……………41

運営機構図・役員名簿

- 運営機構図……………42
役員名簿……………43

正会員・賛助会員名簿

- 正会員・賛助会員名簿……………44
事務局日誌……………52
賛助会員を活用しよう……………54



(表紙写真)

2025年1月に開院した宜野湾市喜友名の琉球大学病院の新しい病院棟と関連施設。新病院は県内唯一の特定機能病院として、高度の医療提供と医療技術の開発、医療に関する研修を実施する能力等を備える。

施設概要は、SRC造一部S造・一部RC造、基礎免震構造の地上14階建て(塔屋2階)、延床面積6万9751㎡(建築面積1万533㎡)。病床数は620床。

同病院では、①生命の尊厳を重んじた人間性豊かな医療の実践②地域の医療・保健・福祉に対する貢献③先端医療技術の開発・応用・評価④専門性及び国際性を備える優れた医療人の育成⑤働きやすくやりがいのある職場環境の整備—を基本方針に掲げ、沖縄健康医療拠点の中核として、沖縄振興や長寿県沖縄の復活、国際保健への貢献を目指す。

琉球大学(西普天間)病院新営工事

【主な施工・設計業者】

[電気]

(株)関電工・照屋電気工事(株)・
南西電設(株)JV

[機械]

三建設備工業(株)・
國和設備工業(株)JV

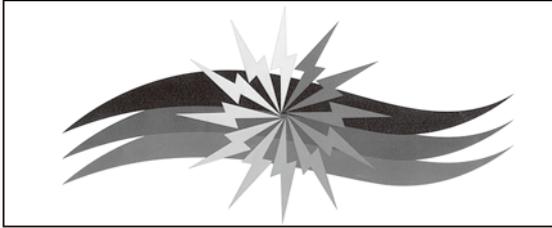
[新営その他工事]

清水建設(株)・(株)大米建設JV

[実施設計]

(株)日本設計・(株)テクノ工営・
(株)泉設計JV

協会章



DENKAN

電気と水・空気の流れをイメージの中に採り入れ、自然との調和が図形の基本をなしている。電気・管工事の相互関係の緊密性を流線的に表現することにより、相互の独自性と発展性につなげるモチーフが協会章の意図になっている。

令和7年度実践スローガン

1. 県内業者への優先発注拡大強化と設備工事の重要性をアピールし、分離発注の維持・拡大を促進しよう
2. 建設DXを推進するとともに、人材の育成を進め、生産性の向上を図ろう
3. 適正工期の確保と施工現場の4週8休の実現を目指し、働き方改革を進め、新4Kの実現により人材確保を図ろう
4. 脱炭素社会の実現とSDGsの達成に貢献しよう

電管協の案内

一般社団法人
沖縄県電気管工事業協会
(略称) 電管協

公共工事に入札参加資格を有する
電気及び管工事業の団体

- 創立：1955年(昭和30年)4月
- 会員数：140社(令和7年7月末現在)
 - (電気) 42社
 - (管) 34社
 - (電気・管) 42社
 - (賛助会員) 22社
- 従業員数：4,143名(令和7年7月調査)
- 正会員年商：約850億円(令和7年7月調査)

《主な加入団体》(R7年7月現在)

- (一社) 日本空調衛生工事業協会(正会員)
- (一社) 日本電設工業協会(正会員)
- (一社) 日本空調衛生工事業協会九州沖縄支部(正会員)
- (一社) 沖縄県建設産業団体連合会(正会員)
- (一社) 沖縄県建設業協会(賛助会員)
- (一社) 建築設備技術者協会(賛助会員)
- (一社) 公共建築協会(賛助法人会員)
- 沖縄県職業能力開発協会(正会員)
- 沖縄受信環境クリーン協議会(準会員)
- (一社) 沖縄県労働基準協会(正会員)
- (社福) 沖縄県社会福祉協議会(第2種会員)
- (一財) 沖縄県社会保険協会(正会員)
- (一財) 労災サポートセンター(賛助会員)
- 沖縄県警察官友の会(維持会員)
- (公社) 那覇法人会(正会員)
- (一社) 日本電気協会沖縄支部(正会員)
- (公財) 暴力団追放沖縄県民会議(賛助会員)

※(一社)：一般社団法人、(社福)：社会福祉法人、(一財)：一般財団法人、(公社)：公益社団法人、(公財)：公益財団法人

視点

建築設備科における人材育成の現状と展望

— 南部工業高校の取り組みを通して —



沖縄県立 南部工業高校
Okinawa Prefectural Nanbu Technical high school

建築設備科

☑ 建築デザインコース
☑ 設備工学コース

教諭 仲里 裕樹



はじめに

近年、管工事業界では技術者の高齢化と若手人材の不足、技術の高度化など、業界全体が新たな課題に直面する中、次世代を担う若手技術者の育成は喫緊の課題となっています。こうした状況の中、沖縄県立南部工業高等学校建築設備科（以後、本科）は、将来の技術者を育成する重要な教育機関として業界の未来を支える役割を担っています。本稿では、教育現場の現状と本科の具体的な取り組みを紹介しながら、業界との連携の可能性について報告いたします。

建築設備科の取り組み

地域の工業高校における「建築設備科（設備工学コース）」の教育は、管工事業界にとって極めて重要な役割を果たしています。本科では、給排水衛生設備、空調設備、電気設備など、建築設備全般に関する基礎知識と技能を学習します。特に近年はCADをはじめとするデジタル技術の導入が進み、設計から施工管理までを見据えた教育が行われています。また、実習の授業では、実際の配管作業や機器の取り付けなど、現場に近い環境での訓練が重視されています。これにより、生徒たちは卒業後すぐに現場で活躍できる「即戦力」としての素地を身につけています。

少人数制を活かした個別指導と進路支援

本科は「建築デザイン」と「設備工学」の2コースが同一クラスで学ぶ少人数制を採用しており、教員と生徒の距離が近く、きめ細やかな指導が可

能な教育環境となっているところが特長です。生徒の多くは卒業後の就職を希望しており、県内企業への就職率が高いのが特徴です。また、資格取得にも力を入れており、管工事施工管理技士補や配管技能士などの国家資格に挑戦する体制を整えています。資格取得は生徒の自信につながり、進学・就職の際の大きな武器となります。一方で、進路指導においては、管工事業界の魅力や社会的意義を十分に伝えきれていないケースも見受けられます。業界の皆さまには、学校訪問や講話などを通じて、若者に直接語りかけていただく機会をぜひ増やしていただきたいと願っています。

インターンシップと企業連携の重要性

本科では貴会をはじめとする地元の管工事業者、関係団体と連携し、インターンシップや現場見学、職業講話、技能講習会などの取り組みが行われています。これらの活動は、生徒にとって「現場を知る」貴重な機会であり、職業意識の醸成にもつながっています。生徒たちは現場のリアルな空気に触れ、将来の進路を具体的に描くことができるようになります。企業側にとっても、若手人材との接点を持つ貴重な機会となり、将来的な採用や育成の基盤づくりが可能となります。こうした連携は、教育と業界の双方にとって大きなメリットがあると考えております。

工業高校生の就職に対する考え方

近年、生徒や保護者の考え方が多様化し、進路指導においても従来の常識では対応できないケー

スが増えつつあるように感じております。生徒の多くはSNS等からの多様な情報を得ており、それらの情報をもとに進路選択の決定材料とする傾向が見られます。現在はスマートフォンひとつで県内外求人票の閲覧および比較が容易にでき、待遇や休日数等、より条件の良い企業を選択していきます。

一方で近年の急激な賃金高騰と人手不足問題が相まって、相対的に県外企業の優位性が高まり県外希望者の割合が増加しつつあります。働くことに対する意識に関して生徒からは「プライベートを重視したい」「(安定志向も大切だけど) やりたいことを優先したい」等の声が聞こえ、働くことそのものに対する価値観を見直しつつあり、仕事中心の生活から自分の時間や心身の健康を重視するライフスタイルへシフトしているように見受けられます。近年、建設業界の土日休日の流れが浸透しつつありますが、制度の整備と併せて実際に働く環境の“見える化”や安心して働ける文化づくりが求められております。

今後の連携のあり方について

設備工業教育と管工事業界がより密接に連携するためには、以下のような施策が有効と考えます。

- ① 就業体験・インターンシップの制度化
高校生が実際の現場で働く経験を積めるよう制度的な枠組みの整備と継続
- ② キャリアパスの提示
若者が将来の働き方をイメージしやすいよう技能者の成長モデルが見える化(明示)
- ③ 教育カリキュラムの共同開発
業界ニーズに即した教材や実習内容、資格取得を企業と学校が共同で設計

おわりに

設備工業教育と管工事業界との連携は人材不足の解消と技術継承につながると考えます。工業教育現場が業界のニーズに応え、また業界の皆さまが工業教育を支援することで持続可能なインフラ整備と地域社会への貢献が実現されるものと思います。最後になりますが、本科は管工事業界の未来を担う人材の育成に取り組んでいますが、教育現場だけでは限界があります。業界の皆さまとの連携こそが、より実践的で魅力ある人材育成につながると関係職員一丸となって取り組んでおります。今後とも、教育現場へのご理解とご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



配管実習



ダクト製作体験教室



外部講師によるガス溶接講習会

沖縄のサビと闘い43年、環境を守る企業



代表取締役 石原 貴史

本社防錆センター 〒903-0116 沖縄県西原町字幸地1081番地 TEL:098-944-6608
車輛防錆センター 〒901-0225 沖縄県豊見城市豊崎3-36 携帯:080-2721-0201
ホームページ <https://www.unitex.okinawa/>

おかげ様で
43周年



創立70周年記念祝賀会を開催

受・発注者のウィンウィン関係構築へ



70周年の節目を祝って盛大に乾杯した

電管協は5月23日、那覇市のダブルツリーbyヒルトン那覇首里城で創立70周年記念祝賀会を開いた。会員や来賓など253人が出席し、節目を盛大に祝うとともに、「明かりを灯し、水を巡らせ、風を運ぶ。この島のために、これからも」をキャッチコピーに掲げ、今後の活動推進に向けて結束を強めた。

仲田一郎会長はあいさつで、「各行政機関との意見交換を重ね、発注者と受注者がウィンウィンの関係を築くことで、県経済の発展に寄与したい」と抱負を語った。

祝賀会には、沖縄総合事務局の山田哲也次長（代読・中原正顕開発建設部長）、玉城デニー知事（代読・嘉数広樹土木企画統括監）、知念覚那覇市長が出席し、来賓祝辞を述べた。続いて、（一社）沖縄県建設産業団体連合会の津波達也会長の音頭で乾杯し、業界のさらなる発展を願った。

協会は、1955年4月に「沖縄電気水道工事協

会」として発足。その後、1965年4月に「沖縄電気水道設備協会」に改称、1971年3月に「（社）沖縄電気水道設備業協会」に改組し、1972年11月には「（社）沖縄県電気管工事設備業協会」と改称した。1978年8月に「（社）沖縄県電気管工事業協会」に名称を変更し、2013年4月に現在の一般社団法人へと移行、今年で創立70周年を迎えた。県内の電気工事・管工事業者の技術的・経済的な進歩改善を図るとともに、専門工事業の社会的地位向上を目指し、公共工事の分離・分割発注や地元企業の優先活用に関する取り組みを推進してきた。

祝賀会に先立ち開かれた第70回通常総会では、協会役員として長年にわたり貢献した功労者をたたえる創立70周年記念功労者表彰式が行われた。歴代会長4人、歴代副会長5人、永年勤続役員13人、歴代専務理事・常務理事3人に仲田会長が表彰状を手渡した。



in good faith "誠意をもって"

株式会社 **和高建設工業**
代表取締役 **喜屋武護**

〒901-0156

沖縄県那覇市田原 4-5-2

TEL : 098-852-1733

FAX : 098-858-0902

URL: <https://www.wako-oki.com/>

空調・衛生・水道施設
機械器具設置工事業



三栄工業株式会社

代表取締役 **福田 郁絵**

本社 〒900-0001
沖縄県那覇市港町3丁目2番8号
TEL (098) 868-0191
FAX (098) 862-4314



有限会社
宮古電水土木

土木・電気・機械・建築・設備設計

intertek
Total Quality Assured.
ISO 9001 14001

代表取締役

砂川 一範

〒906-0015 沖縄県宮古島市平良字久貝1060-7

TEL 0980-73-2651 FAX 0980-72-1237

創立70周年記念祝賀会 ごあいさつ



本日はご多忙な中、多数のご来賓の臨席を賜り、厚く御礼を申し上げます。

本協会は、昭和30年4月4日に「沖縄電気水道工事協会」として設立され、今年で創立70周年を迎えました。これもひとえに、本日ご臨席の関係各位からの多大なるご支援、ご協力の賜物で深く感謝申し上げます。

本日は、創立70周年を記念し、功労者表彰式を執り行いました。協会の礎を築かれ、電管協および電気・設備業界の発展に多大なるご尽力をいただいた歴代会長・副会長、永年勤続役員、歴代専務・常務理事の皆様へ、改めて感謝の意を表する次第です。受賞されました皆様も祝賀会にご参加いただいておりますので、ご懇親を深めていただきましたら幸いです。

さて、県内建設業及び設備業界を取り巻く環境につきましては、観光関連施設、官公庁舎の改築や設備更新、加えて、防衛省関連施設の大規模更新が始まるなど堅調に推移しております。しかしながら一方では、エネルギー、原材料、資機材の高騰に加えて、人手不足や労務費の急上昇など収益環境の厳しさが増しております。また、時間外労働の上限規制の適用も開始され、建築工事の後工程を担う我々設備業界は、更なる「しわ寄せ」の発生が懸念されております。このような中、令

和6年6月には建設業法、入契法、品確法、いわゆる第三次・担い手三法が成立いたしました。同三法の改正は、担い手確保、生産性向上、地域における対応力の強化を目的としており、建設業者の処遇改善、価格転嫁及び工期変更の円滑化など、建設業が直面する課題解決に向けた実効性のある取り組みになるものと期待されております。

また、各行政機関との意見交換会を重ね、発注者、受注者共にWin-Winの関係性を構築することで、我々、建設業界は、県経済の発展に寄与したいと考えております。さらには、災害支援協定に基づき、災害対策や復旧支援における「地域の守り手」として、支援体制の維持・強化に努めてまいります。

創立70周年という節目を通じて、過去の歩みに感謝し、未来への責任を胸に刻みながら、これからも地域社会に信頼される協会であり続けるよう、努めてまいります。今後とも変わらぬご支援・ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、ご来賓の皆様、会員、賛助会員の皆様のご健勝を祈念申し上げます。

本日は、どうぞ時間の許す限り、ご歓談いただき、ご懇親を深めていただきますよう、お願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

令和7年5月23日

信頼で創るより良い環境

OKIDENSUI 電気設備・電気通信
消防施設 施工

沖電水工事株式会社

代表取締役社長 當山 雅治

〒900-0016
那覇市前島2丁目1番10号
TEL (098) 867-6311
FAX (098) 868-3282

電気設備工事・設計施工

株式会社 祖慶電設工業

代表取締役 平良 愛子

本 社 那覇市小祿三丁目十番地三
TEL 098-871-5774

豊見城営業所 豊見城市字与根三番地二
TEL 098-840-1600

特定建設業・土木・建築・管・電気・舗装・解体

(株)砂盛工業

代表取締役 砂川 盛栄
専務取締役 砂川 勝
外社員一同

〒907-0014 石垣市新栄町71-3
TEL 82-1125/FAX 82-8731

表彰受賞者（敬称略）

創立70周年記念功労者表彰

■歴代会長表彰

島袋公功、金城稔、中村達、松島寛行

■歴代副会長表彰

仲里政幸、中山正巳、小波津聰、比嘉広明、山川光雄

■永年勤続役員表彰

川満建助、粟盛哲夫、狩俣榮吉、柴引清保、玉城利和、田端盛喜、久高将英、松田定友、生盛方栄、奥原忠蔵、外間元三、中江均、仲原泉

■歴代専務理事・常務理事表彰

古謝昇、島辰也、小谷和幸



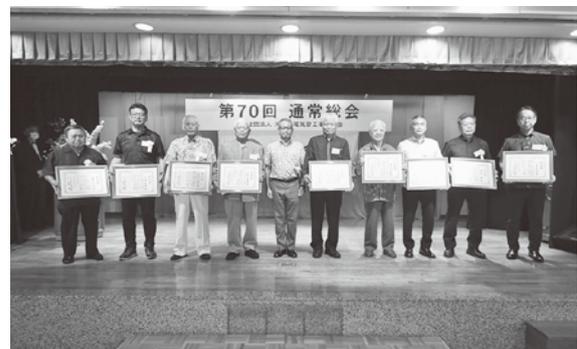
歴代会長



歴代副会長



歴代専務理事・常務理事



永年勤続役員

—水道・空調・土木の仕事を通して社会に貢献する。—

株式会社 太閤建設

代表取締役社長
浦崎家三

本社 〒900-0006
那覇市おもろまち4-20-16
TEL 098-951-0885 FAX 098-865-2585
E-mail: taiken3@nirai.ne.jp
豊見城支店 〒901-0201
豊見城市字真玉橋498-1
TEL 098-856-6276 FAX 098-856-6478

電気設備・衛生設備・空調設備・土木工事

代表取締役 **仲村公雄**

株式会社 南西工業

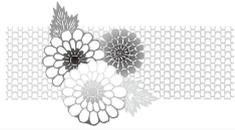
沖縄県石垣市字真栄里二四五番地七
TEL(〇九八〇)八二一二七六一
FAX(〇九八〇)八二一六四六九

代表取締役 **新垣光博**

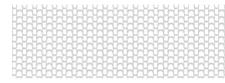
**ダイキン空調機特工場
桐和空調設備株式会社**

ISO 9001
ISO 14001

〒900-0002 那覇市曙一丁目八番一号
TEL(〇九八)八六一一七五一
FAX(〇九八)八六七〇三六四
私達は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。



写真特集



70周年記念祝賀会



協会初の女性副会長に福田氏

第70回通常総会を開催



25年度事業計画案などを審議した



福田新副会長

電管協は5月23日、那覇市のダブルツリーbyヒルトン那覇首里城で第70回通常総会を開き、会員ら約70人が出席した。任期満了に伴う役員改選では、福田郁絵理事が協会初の女性副会長に就任、「先輩方に教わりながら、業界発展に向けて尽力したい」と意欲を示した。仲田

一郎会長、親泊政夫副会長、新垣光博副会長、金城正司副会長は再任となった。

新たに理事に就いたのは仲座正氏（株東洋設備社長）、野原武氏（株沖縄特電社長）、高江洲昌太郎氏（照屋電気工事株社長）、高里盛春氏（國和設備工業株社長）、新垣敏哉氏（株テクノ工業社長）、伊良部幸男氏（有吉田産業社長）、新城永一郎氏（株紫電舎社長）の7人。

総会では、役員改選をはじめ、2025年度事業計画や業界実践スローガンなど5議案を審議し、承認した。25年度事業計画では、これまで取り組ん

できた公共工事の分離発注や適正規模による地元企業の活用、適正工期の設定、施工・竣工時期の平準化、品質確保と安全施工に関する活動を引き続き推進するとした。また人材確保・育成に直結する働き方改革、生産性向上、建設業界の魅力向上、災害時の支援体制の維持・強化なども盛り込んだ。

25年度のスローガンには①県内業者への優先発注拡大強化と設備工事の重要性をアピールし、分離発注の維持・拡大を促進しよう②建設DXを推進するとともに、人材の育成を進め、生産性の向上を図ろう③適正工期の確保と施工現場の4週8休の実現を目指し、働き方改革を進め、新4Kの実現により人材確保を図ろう④脱炭素社会の実現とSDGsの達成に貢献しようの4項目を掲げた。

また協会が行った安全パトロールの対象現場から、安全管理体制の向上に寄与した優秀な現場代理人に贈られる安全功労者会長表彰に7人が表彰された。このほか、勤続10年以上で成績優秀な従業員をたたえる優秀従業員（永年勤続）会長表彰に29人が選ばれ、表彰状が贈られた。

電気と通信の



第一工業株式会社

代表取締役社長 上里 幸春
取締役工事部長 比嘉 一貴

〒904-2155
沖縄県沖縄市美原3丁目18番13号
TEL:098-934-9801
FAX:098-934-9802





SDGs
サステナブル
フューチャーパートナー

本店 那覇市若狭三丁十五ー一
本社 豊見城市字与根三三ー一
営業所 八重瀬町字東風平二三八四一五

代表取締役 比嘉 幸宏

株式会社 那覇電工



先進技術を以て地域社会に光を灯す

沖縄県知事許可(特-2)第94号 電気工業業・電気通信工業業

光通信工業株式会社

代表取締役 島袋 剛

〒901-2131 沖縄県浦添市牧港5-4-10
TEL:(098)878-5111 FAX:(098)870-1092

令和7年度事業計画

プログラム（後期）の推進

1. 要請活動等

- (1) 県内企業への優先発注並びに設備工事の分離発注の促進

当協会の基本命題である「設備工事の分離発注」については、国や県の方針と長年にわたる要請活動が奏功し、市町村においても定着してきたが、一部の案件において一括発注が散見されることもあり、引き続き要請を行うものとする。併せて、国等の発注工事については、県内企業への優先発注割合の引き上げについて要請活動を行う

また、近年増加傾向にある国、県及び市町村事業におけるPPP・PFI方式においても、県内電気及び管工事業の受注環境確保について要請活動を行う

- (2) 沖縄関係公共事業費の拡大及び適正利潤の確保に向けた要請

近年は沖縄関係公共事業予算の縮減傾向が続いており、県内建設業界の受注環境が悪化しつつある。建設業界が将来にわたり持続可能で魅力的な産業として成長するためにも、公共事業予算の拡大及び適正利潤の確保に向けて関係団体と連携し要請活動を行う

- (3) その他必要な要請

設備専門工事業者の立場から機会あるごとに意見等を提起して、当協会と係わりのある各種団体との連携の下、適宜必要な要請活動を行う

2. 諸官庁との意見交換、懇談会の開催並びに連携・協力

- (1) 業界が抱える諸課題について、国・県等、諸官庁との意見・情報交換、懇談会を通して提言、要望、情報提供等を積極的に行う
- (2) 沖縄防衛局及び西日本高速道路株との意見・情報交換の機会を通して、入札・契約、現場施工等における要望を積極的に行う
- (3) 沖縄県建設業審議会への参加
- (4) 沖縄県建設産業ビジョン2018アクションプラン

3. 人材確保・育成の推進

若年入職者の減少、少子・高齢化及び建設需要増に伴う人手不足、業界の将来を担う若者の入職促進について、行政や教育機関並びに関係団体と連携し、業界のイメージアップに取り組む。

- (1) 工業高校教諭との意見交換
- (2) 工業高校生の現場見学会、職業講話の実施
- (3) 新入社員研修会の開催（航空自衛隊那覇基地への体験入隊）
- (4) 3次元CAD、BIMの導入に向けた講習会の実施
- (5) 建設雇用改善事業推進会議への参画
- (6) 建設キャリアアップシステム導入に向けた取り組み強化
- (7) 各種団体主催事業への参画、連携、交流の推進（おきなわ建設フェスタ、建設産業合同企業説明会等）

4. 組織の充実強化、活性化

当協会は、社会的にも設備業界の活動母体として認知されているが、さらに組織の充実強化、活性化を図り、発信力を一段と高めるため、以下の事項を実施する。

- (1) 新規会員（正会員、賛助会員）の加入促進
- (2) 各地区懇談会の実施
- (3) 各委員会等の活動強化
- (4) 北部地区、宮古・八重山支部の活性化
- (5) 会員相互の親睦、交流の推進
- (6) 賛助会員との交流促進
- (7) 創立70周年記念事業の実施（昭和30(1955)年4月4日設立）

5. 会員資質向上への取り組み

当協会が、分離発注や県内企業への優先発注を主張し求めるには、責任ある施工体制と高度な技術力によるアフターケアが迅速かつ適切に対応できることが根拠となっている。

太陽光・エアコン・キッチンのことなら！



新光産業株式会社

代表取締役社長 新里 正志



お問い合わせはホームページまたはお電話で



このような観点から、以下のような研修及び講演会を実施し、会員の技術力の研鑽・向上と人材の育成を図り、高度な技術者集団として基盤強化を図る。

- (1) 電気・空調・衛生・通信工事等の技術研修会等の実施
- (2) 電気工事及び管工事施工管理技術検定並びに設備士資格検定への協力
- (3) 基幹技能者制度への協力
- (4) 経営管理者向け研修会等の実施
- (5) 入札契約制度に係る説明会、研修会の実施
- (6) 担い手3法、独占禁止法等の関係法令の遵守、企業倫理の徹底

6. 地域社会への貢献

国・県との災害支援協定締結を受けて、各関係機関と協会の連絡網を整備し、情報伝達訓練を実施する。

また、各種ボランティア活動の実施並びに国や県及び地方自治体が企画する諸行事へ必要に応じ参画し、地域社会への貢献に努める。

- (1) 地域の守り手として災害時緊急支援のための訓練、連絡網の整備等
- (2) 協会及び会員企業の事業継続計画（BCP）策定への取り組み促進
- (3) 県政上の重要プロジェクトや福祉団体等への協力
- (4) ボランティア活動の実施（団体献血、清掃ボランティア等）

7. 労働環境の整備、労働安全衛生活動の推進

労働安全衛生活動は、企業にとって永遠の課題であり、経営の根幹をなすものである。当協会としても、独自の活動と併せて建設業労働災害防止協会沖縄県支部とも連携を図り、会員企業と一体となって継続的に労働災害防止に取り組むこととする。

- (1) 働き方改革、生産性向上、BIMの普及・活用等DXの推進
- (2) 適正工期の確保と施工現場の週休2日（4

週8休）の実現に努力する

- (3) ワンデーレスポンス、ウィークリースタンス、関係書類効率化の導入促進
- (4) 国等からの労働安全衛生対策の周知徹底
- (5) 建設現場の安全パトロールの実施
- (6) 労働安全衛生大会の開催（12月）
- (7) 社会保険加入対策の推進

8. 広報・啓発、広聴活動の強化

建設業界や関係官公庁並びに各種団体等の動向をタイムリーに会員に知らしめることは極めて重要である。そのためには、幅広い広報・啓発活動を展開することが肝要であり、あらゆる機関や団体等とのコミュニケーションを図るとともに、以下のような事業を実施する。

- (1) 電管協会報の発行（夏冬、年2回）
- (2) 電管協通信（電子メール）並びに情報・資料の配布
- (3) 官公庁からの各種通達等にかかる指導連絡業務の徹底
- (4) 上部団体のカーボンニュートラル、働き方改革等の推進活動との密接な連携及び情報発信
- (5) 各種証明書等（災害支援協定・ボランティア・協会加入）の発行
- (6) 電管協ホームページの充実、積極的活用

9. 功労者表彰等の候補者の推薦

叙勲、褒章及び大臣表彰等について、関係官庁等を通じ候補者を推薦する。

10. 受託業務等の実施

- (1) 昇降機定期検査報告書受付業務

11. 会議の開催

- (1) 総会、理事会、執行部会、委員会の開催

12. 青年部会活動の推進

13. その他、本協会の目的を達成するための必要事項の計画及び実施

電設資材卸売業



株式会社 共和電気

代表取締役 平 敷 信 行

本 社 〒900-0012 沖縄県那覇市泊1丁目12番地12
TEL(098)867-0294 FAX(098)863-3370

表彰受賞者（敬称略）

■令和7年度安全功労者会長表彰（現場代理人）

- 具志堅 長 南部電工(株)
「開邦高校・中学校校舎改築工事(第2期電気)」
- 宮城 祐哉 (株)和高建設工業
「開邦高校・中学校校舎改築工事(第2期機械)」
- 與儀 剛史 (株)比謝川電気
「水釜第二町営住宅建設工事(電気)」
- 渡口 彦武 (株)琉建工業
「水釜第二町営住宅建設工事(機械)」
- 與那覇 翔吾 (有)松宮開発
「西辺中学校校舎改築工事」
- 山口 史郎 (株)紫電舎
「県営新川団地建替工事(第4期・電気)」
- 天久 朝景 (株)日建興業
「県営新川団地建替工事(第4期・機械)」



表彰状を受け取る受賞者ら

■令和7年度優秀従業員（永年勤続）会長表彰

※カッコ内は勤続年数

—正会員—

- | | | |
|--------|-----------|-----------|
| 仲尾 幸一郎 | (株)沖創工 | (17年8カ月) |
| 呉屋 一希 | (株)沖創工 | (12年) |
| 久場 浩昭 | (株)沖電工 | (15年11カ月) |
| 名嘉山 健 | (株)沖電工 | (15年) |
| 高良 紀光 | 沖電水工事(株) | (11年) |
| 宜保 秀弥 | 沖電水工事(株) | (11年) |
| 松堂 忠昭 | (株)きらり電設 | (14年9カ月) |
| 東江 博文 | (株)きらり電設 | (14年3カ月) |
| 喜友名 一樹 | 金城電気工事(株) | (10年7カ月) |
| 西波照間 尊 | 三栄工業(株) | (11年11カ月) |
| 長嶺 輔 | (株)太閣建設 | (21年) |
| 桃宇 由美子 | (株)大輝 | (28年) |
| 中村 盛一 | (株)大輝 | (30年) |
| 新垣 裕臣 | 桐和空調設備(株) | (10年) |
| 比嘉 勉 | 南西電設(株) | (10年) |
| 林 隆夫 | 光電気工事(株) | (39年8カ月) |
| 宮城 詞玲 | 光電気工事(株) | (33年11カ月) |
| 上運天 勝 | 比嘉工業(株) | (32年) |
| 照屋 武紀 | 比嘉工業(株) | (14年) |
| 大川 亮 | (有)三崎工業 | (18年) |
| 知念 良明 | (有)三崎工業 | (23年) |
| 東 恒作 | ヤシマ工業(株) | (29年) |
| 國吉 康弘 | ヤシマ工業(株) | (11年) |
| 下地 泰生 | 東光電気(株) | (15年) |
| 砂川 恵達 | (有)吉田産業 | (34年) |

—賛助会員—

- | | | |
|-------|-----------|-----------|
| 諸喜田 誠 | 沖縄ガス(株) | (24年8カ月) |
| 玉城 司 | 沖縄ガス(株) | (23年11カ月) |
| 饒波 貴市 | (株)ゆにてっくす | (11年5カ月) |
| 知念 昌良 | (株)ゆにてっくす | (10年2カ月) |

県民の暮らしに奉仕する
福山グループ

福山建設株式會社

代表取締役社長 湧川 博正

本社／沖縄県浦添市牧港四丁目14番17号
TEL(098)943-6671 FAX(098)943-6672

新人社員らが規律と連帯学ぶ

2025年度第41回自衛隊体験入隊



電管協は6月17日から19日までの3日間、航空自衛隊那覇基地で2025年度の体験入隊を実施した=写真。人材育成事業の一環で実施したもので、41回目となる今回は、会員企業の新人社員ら34人が参加。自衛隊ならではの規律や作法に触れながら、社会人としての意識や振る舞いを学んだ。

初日は、指導教官の紹介と自己紹介を経て、参加者全員が基地司令に正式な入隊申告を行い、体験入隊が始まった。午前中には飛行群の業務に関する研修を受け、午後は体育館での基本教練に汗を流した。続けてソフトバレーボールを通じて親睦を深め、夕食後には防衛講座を受講した。

2日目は、基本教練と体力測定を実施したほか、施設隊や救難隊の研修、外傷手当の基礎的な講習

などさまざまなプログラムに取り組んだ。夕食には野外炊飯体験としてBBQが行われ、所属企業の枠を超えて参加者同士が交流を深めた。

最終日となる3日目は、午前中に第9基地防空隊と音楽隊による研修を受け、3日間の体験を締めくくった。午後には宿舍の清掃作業を行った後、それぞれが今回の経験を所感文にまとめ、基地司令への離隊申告をもって全日程を終了した。

参加者からは、「全員が同じ方向を向いて目標に向かって前進する大切さを学んだ」「同業他社の仲間と過ごした時間が刺激になった」などの声が聞かれ、今後の職場での成長が期待される内容となった。



電材・照明・空調・設備機材の総合卸商社

株式会社 アサヒ

代表取締役社長 福重 勉

本社/〒900-0012 沖縄県那覇市泊2丁目1番地11 TEL 098-862-8111 FAX 098-863-3044

体験入隊編成表

第1班	第2班	第3班	第4班
おおわん いっさ 大湾 一颯 金城電気工事(株)	ちねん こうき 知念 功樹 比嘉工業(株)	あらかき みり 新垣 美里 (株)フロンティアウェーブ	のほら ゆうじ 野原 祐二 桐和空調設備(株)
とかしき とあ 渡嘉敷 翼空 金城電気工事(株)	みやら たかし 宮良 宇 比嘉工業(株)	とみやま ゆうき 豊見山 裕貴 (株)沖電工	きむら たいらー かずき キムラ タイラー 和貴 桐和空調設備(株)
よしざわ りく 吉沢 吏虎 金城電気工事(株)	なかざと しょうま 仲里 政磨 (株)西原環境おきなわ	しもじょう ゆうあ 下茂門 優明 (株)沖電工	ぐしけん ゆうま 具志堅 悠真 桐和空調設備(株)
がじゃ だいき 我謝 大樹 金城電気工事(株)	ざは あきひろ 座波 晃大 (株)西原環境おきなわ	しまぶくろ ゆうま 島袋 裕真 (株)沖電工	てんがん ゆうせい 天願 優生 桐和空調設備(株)
しまぶくろ えいしん 島袋 瑛心 (有)田端設備工業	またよし たくみ 又吉 拓海 照屋電気工事(株)	なかそね ゆうき 仲宗根 有輝 (株)沖電工	ひが あおい 比嘉 葵 國和設備工業(株)
とけし ようへい 渡慶次 洋平 三協電気工事(株)	つかやま ゆうすけ 津嘉山 祐介 照屋電気工事(株)	おおしろ ゆずる 大城 琉 (株)沖電工	あしとみ まなと 安次富 愛斗 國和設備工業(株)
かめや せな 亀谷 成那 久建工業(株)	なかむら りこ 仲村 莉子 照屋電気工事(株)	さくもと つぐひろ 佐久本 嗣大 (株)沖電工	たまよせ りゅうや 玉代勢 琉弥 國和設備工業(株)
みやぎ たいし 宮城 太依至 (株)那覇電工	いさ ころろ 伊佐 心良 (株)フロンティアウェーブ	しろま ぜんしょう 城間 善尚 (株)沖電工	つはこ なおや 津波古 直也 光電気産業(株)
いは みらい 伊波 未来 (株)那覇電工	おおしろ しゅう 大城 柊 (株)フロンティアウェーブ		

ガスもでんきも!



沖縄ガス

代表取締役社長 湧川 直明

本社 〒900-8605 沖縄県那覇市西3丁目13番2号
TEL 098-863-7730 FAX 098-862-0623

体験入隊感想文紹介



団体行動の難しさに学ぶ、組織に必要なこと

三協電気工事(株) 渡慶次 洋平 (1班)

3日間の体験は長いようで短く、自社からの参加は私1人でしたが、とても有意義なものになりました。前情報では、新卒の人や年齢が若い人が多いと聞いており、実際、同部屋になった2人は18歳と22歳で、まさにその通りでした。私は30代ということもあり、年齢面で少し不安もありましたが、2人ともとても気さくで話やすく、「この2日間、大丈夫だ」と確信することができました。

初日は出発式から始まり、入隊申請では1班の全員と顔合わせをして自己紹介を行いました。驚いたことに、そのうち4人が、私が現在携わっている電気工事JVの構成員である金城電気工事(株)の方々でした。同社とはデスクも隣で施工面でも関わりが深く、日ごろから担当者とはよく連絡を取り合っています。詳しく話を聞くと、その担当者が、今回の4人の新人研修の担当でもあることが分かりました。その共通点もあり、研修中も様々な話をすることができました。

その後の飛行群研修では、F-15戦闘機を見学させていただきました。男子なら誰もが憧れる戦闘機を間近で見ることができ、さらに操縦席に座らせてもらい、操縦桿まで握ることができたのは、非常に貴重な体験でした。研修初日からこのような体験ができたことに感動しました。

このほかにも、救難隊や防空隊の研修など、多くの内容を学ばせてもらいました。中でも特に印象に残っているのは、基本教練です。1班の9人全員で、停止間・行動間の動作を学び、団体行動の難しさを改めて実感しました。それは会社でも同じで、皆がバラバラの方向を向いていると統制が取れず、組織として機能しなくなる。仕事内容は違っていても、全員が同じ方向を向いて目標に向かって前進することが大切だと、基本教練を通して学びました。今回の体験入隊で得た経験を、会社に戻ってからも生かしていきたいと思います。



自衛官に見る、責任ある立場の心構えと姿勢

比嘉工業(株) 宮良 宇 (2班)

航空自衛隊体験入隊では、3日間という期間の中で、航空機をはじめ、さまざまな貴重な体験をさせていただきました。特に、他社・他者と寝食を共にする生活は、自分にとってかけがえのない学びとなりました。

早朝の起床・点検、そして班での行動を通じて、規則正しい生活の重要性を実感しました。また、自衛官の皆さんの規律ある統制の取れた所作を目の当たりにし、自社や自身の日常を振り返る中で、改めるべき点に気づくことができました。今回の体験で得た気づきや教訓は、今後の仕事や生活の中でも必ず生かせると感じております。また、社会人として当然求められる時間厳守や、周囲に配慮した行動についても、改めて基本に立ち返る機会となりました。

日本の空の安全を守る航空自衛隊の皆さんと時間を共にし、厳しさの中にも温かさを持つ自衛官の方々とは身近に接することで、一国民として深い敬意と安心感を抱きました。各班長の振る舞いからは、会社員として年月を重ね、やがて責任ある立場へ進んでいくうえでの心構えや姿勢を学ぶことができました。

航空機を間近に見学できたことをはじめ、規律と統制の取れた団体行動の大切さ、厳しさの中で求められる立場、集団の一員としての振る舞いなど、多くのことを学ぶことができました。今回の航空自衛隊体験入隊は、非常に貴重な経験となりました。ありがとうございました。

体験入隊感想文紹介



救難隊の強い信念と日々の備えに感銘

(株)フロンティアウェーブ 新垣 美里 (3班)

自衛隊体験入隊に参加し、実際の自衛隊の生活を体験するという、貴重な機会を得ることができました。普段の生活では経験できない規律ある生活や、チームでの行動を通じて、多くのことを学び、考えるきっかけとなりました。

まず印象的だったのは、隊員の皆さんの一糸乱れぬ行動と礼儀正しさです。号令にあわせて素早く行動する姿や整った身だしなみ、礼儀正しいあいさつなど、細部に至るまで徹底された姿勢に感銘を受けました。私自身も、行動や身だしなみに対して自然と責任感を持って取り組むようになりました。今後も会社において、素早く行動し、身だしなみを整えることを意識していきたいと思います。

もう一つ強く印象に残っているのは、救難隊を見学させていただいたことです。私は現在、テレビドラマ「P J～航空救難団～」を観ており、実際に同じ機体や装備を目にしたことで、より一層の興味が湧きました。

救難隊は、航空事故や災害時に人命救助を行う専門部隊であり、「助けを必要としている人がいる限り、必ず駆けつける」という強い信念のもと活動しているとのことでした。その言葉通り、救難隊の方々の訓練は非常に厳しく、体力・判断力・チームワークのすべてが求められると感じました。

ヘリコプター内部の見学では、人命救助のための機材が整っており、人を素早く見つけるための工夫にも驚かされました。この体験を通して、自衛隊は災害時や有事の際だけでなく、日々の厳しい訓練によって常に備えているという事実を実感しました。そして、それぞれの部隊がどれほど重要で尊い存在であるかを学ぶことができました。

3日間の体験は本当に楽しく、救難隊になってみたいと思うほど心に残るものでした。貴重な経験をさせていただき、ありがとうございました。



異なる世代・価値観との協働の難しさと大切さを体感

桐和空調設備(株) 野原 祐二 (4班)

はじめは、若い人たちと共に行動し、入隊することに対して、あまり良い印象を持っていませんでした。しかし、娯楽のない部屋で自然とコミュニケーションを取る中で、若い方々の流行や考え方に触れ、理解を深めることができました。結果的に打ち解けることができ、航空自衛隊体験入隊に参加して本当によかったと感じています。

ベッドメイキングや基本教練など、基本的な動作を正確かつ素早く行うことで精度が高まり、互いに声を掛け合い、教え合うことで成長が早まるということを実感しました。改めて、チームワークの大切さを感じる機会となりました。

施設内の見学では、F-15戦闘機のスクランブル発進を間近で見ることができ、いつ何が起きても迅速に対応できるよう日頃から厳しい訓練を重ねている姿に接し、訓練の大切さを改めて学びました。普段、慣れている分野の作業であっても決して慢心せず、技術を磨き続けようと気が引き締められました。

自衛隊の班長の考え方にも深く感銘を受けました。指示が具体的かつ的確で、人に物事を伝える際の参考になりました。特に、「こういうイメージでやるとやりやすい」といった、自らの経験やコツをうまく言葉にして伝える姿が印象的で、会社でも人に教える際に取り入れていきたいと思っています。

2日目には体力測定を行い、3km走・腕立て伏せ・腹筋の3種目に取り組みました。目標の数値は達成できたものの、体力の衰えも感じたため、ハードな作業が求められるサービス部門の一員として、改めて心身を鍛え直そうと決意しました。

全体を通して、年代や考え方の異なる方々と共に行動することの難しさを感じる場面もありましたが、それ以上に規律の大切さや協力し合うことの重要性を学ぶことができました。この研修に参加できたことをうれしく思います。今後は、サマーフェスタや定期音楽会などにも足を運び、自衛隊の活動をより深く知っていききたいと思っています。

体験入隊記念スナップ



伊佐理事が国土交通大臣表彰に輝く

若手技術者の育成や業界の地位向上に尽力



令和7年建設事業関係功労者等国土交通大臣表彰の表彰式が7月10日、国土交通省で行われ、伊佐一理事（株沖創工代表取締役）が専門工事業関係での功績により表彰された＝写真。

伊佐理事は、昭和58年8月に株新生通信へ入社後、株東京日放、株千日電設で勤務し、防衛庁関連工事およびアフリカ・ジンバブエ共和国でのインフラ整備工事において施工管理を担当した。

平成8年6月に株沖創工へ入社し、平成11年8月までフィリピン共和国において通信インフラ工事のスーパーバイザーとして業務にあたり、途上国のインフラ整備に尽力した。平成16年4月には建設部長に就任し、平成19年8月には取締役として工事部全体を統括。平成26年6月に常務取締役へ就任して以降は、特に若手技術者の電気工事技能向上に力を注ぎ、業界全体の技能水準向上に寄与した。平成27年8月の代表取締役就任後は、工業高校生を対象とした出前授業に参画し、職人による技能継承と業界の魅力発信に取り組むなど、若年人材の確保に向けた活動を展開している。近年は建設業における災害ゼロと品質向上を目指し、社内外の現場パトロールに積極的に取り組んでおり、令和6年8月には那覇市長より優秀建設工事業者として表彰された。

電管協では、平成29年に理事に就任して以来、「設備工事の分離発注」と「県内企業への優先発注」の推進に注力し、関係機関への要請活動を通じて業界の健全な発展を支えてきた。あわせて、

人材確保や育成、雇用改善、防災・減災など、業界が直面する多くの課題にも積極的に取り組み、関連団体との連携や組織内の調整にも尽力した。

平成29年から令和3年までは安全対策委員会の委員として、会員企業が施工する現場への安全パトロールや、年末年始に向けた無事故・無災害の呼びかけを目的とする安全衛生大会の企画・開催に携わった。また、現場代理人を対象とした安全功労者表彰の選定にも関与し、安全意識の向上や労働災害の防止、人材育成にも成果を挙げた。

さらに、災害に備える体制の強化にも力を注いだ。平成20年に県と協会による災害支援協定が締結されたが、伊佐理事は、防災拠点である内閣府沖縄総合事務局との連携体制の構築も必要であると提唱し、平成31年3月に協定締結を実現した。これにより、令和2年に国土交通省が発表した「災害に強い官公庁施設づくりガイドライン」に、先進的な取り組みとして紹介された。

令和3年からは政策委員会の委員としても活動し、公共工事請負契約をめぐる課題の整理、発注者である行政との意見交換会を定期的実施している。特に、建築業者から設備業者へ不透明な形で課されていた共通経費や安全協力費などの負担について、現場説明書への明記を沖縄総合事務局および県に要請し、制度改善につなげた。

国土交通大臣表彰は、建設事業関係の各分野で顕著な功績を挙げた個人および団体をたたえるもので、今年では全国で239人・3団体が受賞した。

知事表彰におきさんら4社

2025年度県土木建築部優良建設業者等表彰

県土木建築部は7月23日、2025年度優良建設業者等表彰の表彰式を県庁内で開催、砂川勇二部長から知事表彰と部長表彰の受賞者に表彰状が授与された。協会会員からは、知事表彰に(株)おきさん、(株)比謝川電気、(株)祖慶電設工業、尚平工業(株)が選ばれ、各工事を担当した技術者は優良技術者として表彰された。部長表彰には4社・4技術者が輝いた。

優秀な成績で工事を完成させた会員企業と技術者を紹介する(敬称略)。



知事表彰の受賞者ら



部長表彰の受賞者ら

■知事表彰■

(株)おきさん

「宜野湾警察署新庁舎改築工事(電気)」
 施工：(株)おきさん・(株)サン電設・(株)比謝川電気JV
 代表者：富永進 監理技術者：我喜屋博



★技術者コメント★
 県職員など関係者の協力があつて無事故で完了できた。若手社員の育成にも良い機会となった。

【評価事項】

関係各所と密に工程の調整を行い無事故で工事を完成させた。所管課を交えた工程会議、提出書式の統一化、定期的な関連工区合同パトロール等を行い、良好な施工管理を行った。

(株)比謝川電気

「宜野湾警察署新庁舎改築工事(電気)」
 施工：(株)おきさん・(株)サン電設・(株)比謝川電気JV
 代表者：村山博子 主任技術者：仲宗根正弘



★技術者コメント★
 安全管理は大前提として、品質確保にも努めた。今後も技術力向上に邁進したい。

【評価事項】

設計図書の見直し能力が高く、維持管理を考慮した提案を積極的に行い、対応が早かった。技術者の能力が高く、標準仕様書をよく理解しており、品質管理も優れていた。

(株)祖慶電設工業

「県営松川団地建替工事(第1期・電気)」
 施工：(株)祖慶電設工業・(株)大幸電設JV
 代表者：平良愛子 現場代理人：比嘉真



★技術者コメント★
 若手と一緒に工事を進めてきた。今後も技術力を高め、次の世代が受賞できるよう支えたい。

【評価事項】

適切な時期に照査を行い、BIMにて他工事との干渉を発見し、積極的に施工方法を提案したため、工程の遅れなく工事を進めることができた。日々の安全管理も徹底していた。

尚平工業(株)

「首里城公園首里杜館消防設備等改修工事」
 施工：尚平工業(株)・尚栄化工(株)JV
 代表者：平良明子 現場代理人：那須勝己



★技術者コメント★
 ひとつのミスが重大な事故につながる現場だったが、無事故で終えることができ、うれしく思う。

【評価事項】

消防等の関係者との調整を行い、工事施工計画への対応が早かった。施設利用者に対する周知・安全対策を確ったほか、週休2日を確保しながら高い品質で工事を終えた。

■部長表彰■

マエダ電気工事(株)・大協電気工事(株)JV

「糸満青少年の家大規模改修工事(電気)」(監理技術者：石垣当昭(マエダ電気工事))

重信電気工事(株)・(有)沖送電JV

「沖縄県工業技術センター受変電設備改修工事(SUB1受変電室)」(現場代理人：久貝茂(重信電気工事))

ヤシマ工業(株)・(有)三崎工業・(有)サン冷熱JV

「宜野湾警察署新庁舎改築工事(機械)」(監理技術者：安慶名哲(ヤシマ工業)、主任技術者：大川亮(三崎工業))

会員企業が各種表彰に輝く

県内発注機関による優良業者等表彰

県内発注機関による優良業者等表彰式が、2025年2月から7月末までに沖縄総合事務局や沖縄防衛局、市町村などで行われ、多数の会員企業が表彰された。

各発注機関の表彰等を受賞した会員企業・技術者を紹介する（敬称略）。

■2024年度沖縄総合事務局開発建設部所管事業に係る優良業者等表彰（局長表彰）

（株）中電工・三協電気工事（株）J V

「那覇第2合同3号館（R3）電気設備工事」

■沖縄防衛局2025年度優秀工事等顕彰

日進電気土木（株）

「陸自宮古島（4）倉庫新設電気その他工事」（監理技術者：新垣栄、現場代理人：仲宗根隆弥）

國和設備工業（株）

「陸自宮古島（5）廠舎新設等機械工事」（監理技術者兼現場代理人：照屋恵）

第一工業（株）

「陸自宮古島（5）運動施設新設等電気その他工事」（監理技術者：花城寛晃、現場代理人：譜久島慎之祐）

（株）那覇電工

「普天間（3）隊舎（431）改修電気その他工事」、「普天間（4補）隊舎（431）改修電気その他追加工事」（監理技術者：西江朝基、現場代理人：野原元輝）

■県土木建築部2025年度優良建設業者等表彰

【事務所長等表彰・施設建築課】

三協電気工事（株）・（株）祖慶電設工業 J V

「首里城公園城郭等屋外照明設置工事」（現場代理人：知名利晃（三協電気工事）、主任技術者：西銘夏彦（祖慶電設工業））

デルタ電気工業（株）・（株）球電舎 J V

「沖縄コンベンションセンター劇場棟照明設備・展示棟中央監視装置改修工事（R6）」（監理技術者：田崎志英（デルタ電気工業））

【事務所長等表彰・南部土木事務所】

（株）國場組・沖縄パナソニック特機（株）J V

「識名トンネル照明設備更新工事（R5-1）」（主任技術者：諸見里滝也（沖縄パナソニック特機））
デルタ電気工業（株）

「儀間ダム CCTV システム改修工事（R5）」（現場代理人：伊集亮平）

■宜野湾市2025年度優良建設業者表彰

デルタ電気工業（株）・（株）橋電設 J V

「赤道老人福祉センター・はごろも学習センター改修工事（電気設備）」

■宮古島市2025年度優良建設業者表彰

（株）丸秀

「小学校消防設備改修工事その2」

■那覇市2025年度優秀建設工事表彰

（株）沖縄工業・（有）三崎工業・（株）明光電気 J V

「真地市営住宅第1期建替工事（機械1工区）」

沖縄水質改良（株）・（株）沖電工・（資）第一設備 J V

「真地市営住宅第1期建替工事（機械2工区）」

（株）沖縄特電

「壺屋焼物博物館エレベーター改修工事」

三協電気工事（株）・（株）大名電建・（有）大和電設 J V

「真地市営住宅第1期建替工事 J V（電気1工区）」

日進電気土木（株）・（株）新共電気工業・（有）沖縄ホーチキサービス J V

「真地市営住宅第1期建替工事（電気2工区）」

■豊見城市2024年度優秀建設工事表彰

大和リース（株）沖縄支店・（株）大輝コンソーシアム「学校施設 LED 化推進事業（工事）」

■沖縄市2025年表彰式典

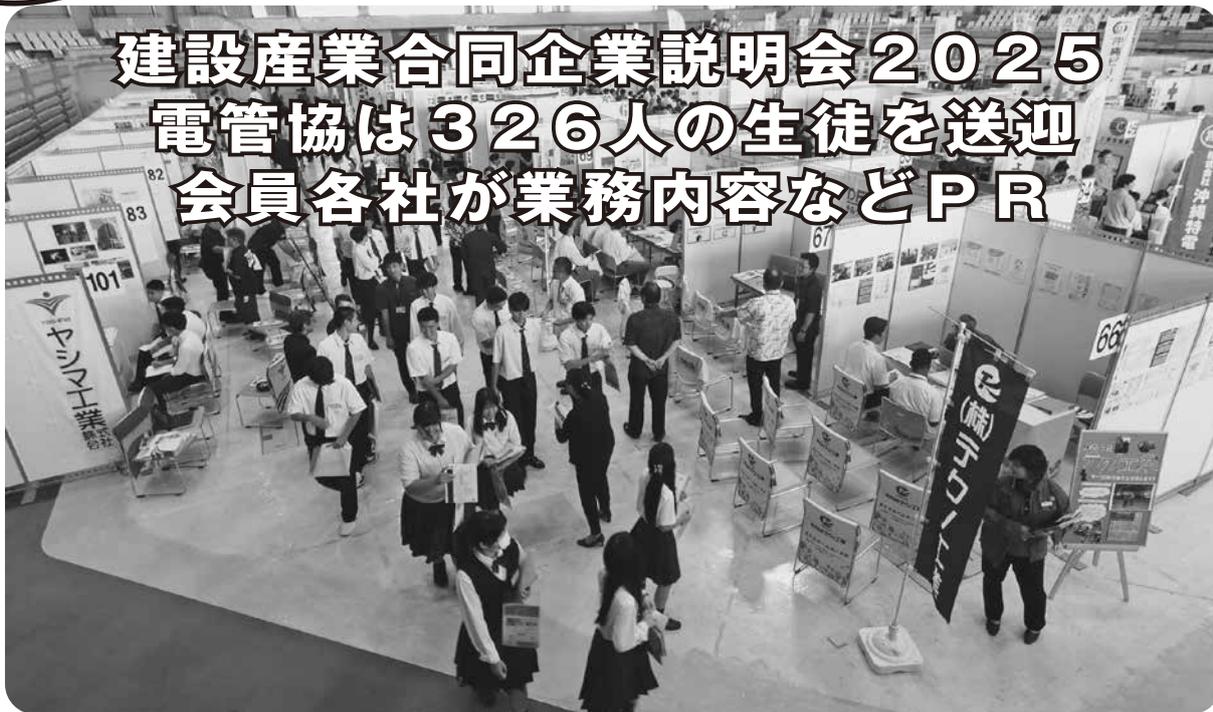
【個人の部】

島袋公功（元電管協会長、元ヤシマ工業（株）代表、現（株）テクノ工業会長）

【団体の部】

（有）クラウン工業

建設産業合同企業説明会2025 電管協は326人の生徒を送迎 会員各社が業務内容などPR



建設業界への入職促進を目的とした「建設産業合同企業説明会2025」（主催＝（一社）沖縄県建設業協会、（一社）沖縄県建設産業団体連合会）が6月6日、宜野湾市の沖縄コンベンションセンターで開かれた。会場には高校生や大学生ら1000人が来場。電管協は、設備系の専門学科のある県内工業高校に参加を呼びかけ、バス9台を手配して合計326人の生徒を会場まで送迎した。

出展企業は昨年より15社増の99社で、専門学校2校も参加した。各ブースでは担当者が業務内容や職場環境、業務内容などについて説明。来場した生徒たちに入職を呼び掛けた。建設業界では人手不足が深刻化しており、人材確保に向けて各出展者が建設業の魅力を熱心にPRする様子が見られた。また、今回は沖建協が渡航費の一部を支援し、離島の宮古総合実業高校と八重山農林高校から初めて生徒が参加した。

主催者代表あいさつで津波達也沖建協・建産連会長は「建設産業は地域経済と県民生活を支える重要な産業。学生の皆さんには企業の話をよく聞き、夢と希望を持って就職に臨んでほしい」と呼びかけた。

沖縄労働局の柴田栄二郎局長は「就職に向けた実感がまだ薄いかもしれないが、応募の時期はすぐにやってくる。今この場にいることは、自分の将来と向き合う良い機会。働くことや自立について少しずつ考えを深め、迷うことがあっても前向

きに取り組んでほしい」と話した。

その後、津波会長、柴田局長、県土木建築部の嘉数広樹土木企画統括監、県教育庁県立学校教育課の田場直樹副参事がテープカットを行い、説明会が幕を開けた。

会場では、各社がパネル展示や映像資料、業務体験ブースなどを通して会社の魅力を発信。参加した生徒たちは、興味を持った企業の説明に熱心に耳を傾け、積極的に質問していた。

電管協が送迎した高校は、名護商工高校（工業技術科（電気コース））、沖縄工業高校（電子機械科・情報電子科）、美里工業高校（電気科・設備工業科）、美来工科高校（電子システム科・機械システム科）、南部工業高校（電気科）、浦添工業高校（情報技術科）



テープカットする関係者ら

【参加した電管協会員は次の通り（順不同）】



デルタ電気工業(株)



マエダ電気工事(株)



ヤシマ工業(株)



(株)オカノ



(株)おきさん



(株)きらり電設



(株)テクノ工業



(株)沖縄工設



(株)沖縄特電



(株)宜野湾電設



(株)沖縄電工



(株)紫電舎



(株)西原環境おきなわ



(株)大輝



(株)大城組



(株)東江電気工事



(株)東洋設備



(株)和高建設工業



桐和空調設備(株)



光通信工業(株)



光電気工事(株)



三栄工業(株)



三協電設(株)



三建設備(株)



照屋電気工事(株)



大成設備工業(株)



南部電工(株)



日進電気土木(株)



不二宮工業(株)



琉球通信工事(株)



國和設備工業(株)



多くの生徒が来場した

工業連合会ら要請団が来会 県産建設資材の優先使用など求める



仲田会長（左）に要請書を手渡す八木団長

（公社）沖縄県工業連合会（古波津昇会長）や沖縄県JIS協会（島袋等会長）など5団体は7月4日、電管協を訪ね、公共・民間工事での県産建設資材の優先使用、会員企業への県産品優先使用の意義啓発などを要請した。

要請団（八木実団長、比嘉盛勝団長、坂上勉団長）には、建設資材関連会社など7社も参加し、各社が自社製品の長所を紹介。県産品の優先使用を呼びかけた。

八木団長は「地場産業の振興には県産品の愛用が最も効果的である。県産品を積極的に活用することは、地域経済の活性化や雇用創出に大きく寄与する。さらに、県内資金の流出を防ぎ、県民所得の向上にもつながる」と述べ、仲田一郎会長に要請書を手渡した。

要請書を受け取った仲田会長は「我々も県内地

場産業の一員として地産地消に努めている。業界間での協力は非常に意義深く、その重要性を実感している」と応じた。その上で、「地方銀行と連携することで、県内で資金の循環が図れる。地銀を加えて要請活動を展開することも検討してはどうか」と提案した。

この提案を受け、八木団長は「提案を踏まえ、要請先として協力を依頼するのか、一緒に活動するのかなど、役割分担も含めて検討していきたい」と話した。



自社製品活用を求める要請団



ISO 9001
認証登録

〒904-2165
FAX 098-981-9374
TEL 098-981-9374



東洋電気工事株式会社

代表取締役
長 柴 引 健



豊見城事業部
FAX (098) 951-6157
TEL (098) 951-6157
E-mail: daidenko@jasmine.ocn.ne.jp



大和電工株式会社

代表取締役
宮里敏彦

営業
種目 空調設備・衛生設備
電気工事・土木工事



田端設備工業
有限会社

会長 田端 盛喜
代表取締役 田端 智

本社
〒901-1302
沖縄県与那原町字上与那原408-2
TEL(098)946-3691(代) FAX(098)945-4339
宜野座支店
〒904-1302
沖縄県宜野座村字宜野座709番地

副会長に山本氏を選任

電設協が第75回定時総会を開催



議長を務める文挾会長

(一社)日本電設工業協会(電設協、文挾誠一会長)は6月9日、ホテルニューオータニ東京で第75回定時総会を開いた。役員補欠選任では7人の理事を選任し、その後に開かれた理事会で、土屋忠巳副会長の後任として、(株)東光電気工事の山本隆洋理事を副会長に選任するとともに、関東支部長に委嘱した。

また、特定技能外国人材の受け入れが可能な会

員企業の拡大を目的に、新たな会員種別として「準会員」を設ける定款の一部改正、2024年度会務報告、同年度収支決算、25年度事業計画および収支予算案などを審議し、いずれも承認された。

総会後には懇親会が開かれ、文挾会長は「協会では昨年9月から新たな電設業界の構築に向けて、第四次アクションプランを始動させている。我々の業界では人材不足が深刻さを増し、働き方を巡る環境改善が喫緊の課題となっており、旧3Kから新4Kへの転換が必要だ。建設現場土曜日・日・夜間作業を減らす4週8休の完全実施、第三次担い手3法のルールを活用し、受発注者が対等に価格転嫁の協議を実施する活動などを通じて、持続可能な未来社会の構築や新技術開発の普及に取り組んでいく」と述べた。引き続き、(一社)建設技能人材機構(JAC)の三野輪理事長の音頭で乾杯し、参加者は親睦を深めた。

カーボンニュートラルの取組支援など推進

日空衛が第77回定時総会を開催

(一社)日本空調衛生工事業協会(日空衛、藤澤一郎会長)は5月20日、帝国ホテル東京で第77回定時総会を開催した。議事では、事業報告、会計決算報告、事業計画案等について審議し、承認・可決された。

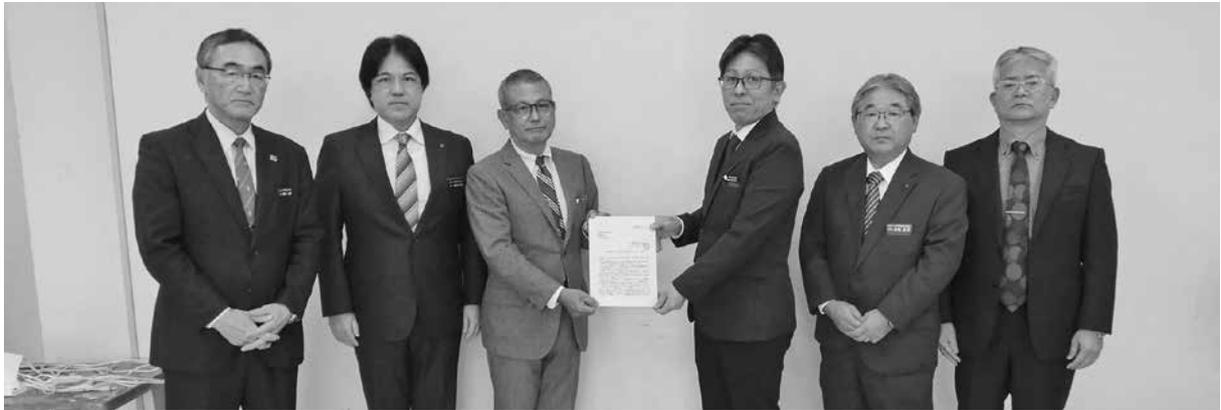
2025年度の事業計画では、重点方針として①カーボンニュートラルに向けた会員企業の取組み支援②企業会員の長時間労働の是正③会員企業における多様な人材確保の促進と空調衛生工事業のイメージアップ④会員企業におけるBIMの普及・活用とAI活用などの建設DXの促進検討⑤第3次担い手三法による価格転嫁・工期変更協議の円滑化ルールの実践促進と適正な労務費の確保・行き渡りに係る新たなルールの導入準備⑥直接(分離)発注等の適切な発注方式の促進⑦会員企業のコンプライアンスの徹底⑧配管・ダクト職種における登録基幹技能者制度の推進、建設キャ

リアアップシステム(CCUS)の活用促進など、空調衛生工事業に関連する技能者の確保・育成⑨地方公共団体等との防災協定に基づき、業界を挙げて、災害発生後の復旧、復興に取り組むほか、会員企業の業務継続計画(BCP)の策定・見直しに向けた「BCPガイドライン」の検討一を挙げた。



25年度事業計画案などを審議した

北部医療センター建設で要請 組合と県に地元企業の受注機会確保求める



下地事務局長（右から3人目）に要請書を手渡す仲田会長（同4人目）

電管協は1月31日、名護市の県北部合同庁舎を訪れ、県北部医療組合（管理者・玉城デニー知事）と県北部医療組合議会（山里将雄議長）に、公立沖縄北部医療センター建設工事の発注方式について、電気・空調・衛生工事を分離発注することなどを要請した。要請に対応した北部医療組合の下地正人事務局長は、地元企業の受注機会の確保に配慮する考えを示した。

仲田会長は「建設コスト縮減を目的に建築・設備が一括発注となった場合、建築業者が代表となるため、設備業者が必要な経費を十分に確保することが難しくなる」と指摘。「分離発注とすることで県内設備業者が元請けとして受注が可能となり、適正な利潤を確保しながら専門企業の技術力を発揮することができる。これにより優れた工事品質と保守点検の容易さを確保でき、将来のランニングコストの縮減にもつながる」と強調した。

さらに「地元の建設業者は地域の守り手として、災害時や緊急時に重要な役割を果たす使命がある。その使命を維持するため、日頃からノウハウを蓄積し、県民の役に立つことを目指して事業を営んでいる。今回の建設事業が地元医療の発展に寄与するとともに、地元企業にも還元されるよう配慮を求める」と述べ、下地事務局長に要請書を手渡した。

要請内容は①電気・空調・衛生工事を分離発注すること②JV結成の要件として県の入札参加資格者名簿に電気または管の登録業者を構成員として含めること一の2点。

下地事務局長は「北部医療センターは、県立北部病院と北部地区医師会病院を統合して整備する北部の基幹病院で、2028年度の開院に間に合わせることで、より品質の高い病院を整備することが重要。今年度中に実施設計を完了し、来年度に工事を発注する予定だ」と説明。続けて「地元企業の受注機会の確保にも配慮しながら進めていく。人手不足などの影響で工事が不調や不落とならないよう、危機感を持って取り組む」と強調した。

電管協は2月10日、県庁を訪れ、玉城知事にも同様の要請を行った。対応した県保健医療介護部の喜舎場健太医療介護統括監は「物価高騰などの影響で事業費も高騰しており、28年度までの短期間で施設を完成させることが課題。建設コスト縮減の重要性などを考慮しながら、要請内容を踏まえ、総合的に判断し、発注機関となる県北部医療組合と検討していく」と述べた。



要請書を受け取る喜舎場医療介護統括監（中央）

発注予定工事や入札制度の変更など解説

沖縄防衛局2025年度発注見通し説明会



入札制度の変更点について説明を受けた

電管協は3月6日、沖縄防衛局の入札・契約制度および2025年度発注見通し説明会を開催した。沖縄防衛局総務部の喜瀬浩一契約課長、調達部の古賀力也設備課長、同部の川端智浩調達計画課長が講師を務め、入札制度の変更点などを説明した。説明会には会員企業から約50人が参加した。

喜瀬契約課長は25年度の発注予定工事と地元企業の入札参加促進に向けた要件緩和などについて説明した。このうち要件緩和に関しては、配置予定技術者の実績について着工から完成までを条件としていたものを、25年2月公告分から施工期間の2分の1以上に大きく緩和していることを報告。技術者不足による応札困難な状況を改善していく方針を示した。

また25年3月以降は、入札説明書の交付から入札参加資格確認申請書と技術資料の提出期間を従来「10～25日」としていたものを「10～30日程度」、入札書等の提出期間を資格確認通知や技術提案採否通知後「10～20日」を「15～30日程度」に変更。これにより、資料作成に係る時間的負担の軽減を図っているとした。

このほか、WTO基準額（8億1000万円）未満の入札では地域評価型を適用していると紹介。地域内の施工実績、本社等の営業所所在地、地元企業の下請け採用状況など、地域精通度や貢献度に

応じて加点する仕組みを設け、これを県内全域で設定していることを強調した。

古賀設備課長は24年度の工事発注実績を説明。電気工事は24件の発注手続きを行い、このうち2件が不調、22件を契約。契約した22件のうち20件は県内企業が受注。管工事の発注手続きは17件で1件が不調、16件が契約に至った。そのうち13件は県内企業または県内企業を構成員とするJVが受注。電気・管工事を合わせて約9割を県内企業が受注していると報告。25年度も引き続き分離発注を進める方針を示し、「応募要件の緩和に取り組んでおり、多くの県内企業に入札参加してほしい」と呼びかけた。



沖縄防衛局の職員ら

配管の作図手順など実践演習 3D-CAD「Rebro」の研修会開催



講師の説明に耳を傾ける参加者ら（1月30日）



講師の上地氏

電管協は1月30日、那覇市の電管協会館で3D-CAD研修会を開いた。研修会は電気コースと機械コースに分かれ、約30人が参加。建築設備専用CAD「Rebro（レブロ）」を展開する(株)NYKシステムズの上地翔太氏が講師を務め、参加者は持参したノート型パソコンを使用し、実践的な演習に取り組んだ。

研修会は、Rebroを導入している、または導入を検討している企業を対象に、入門者向けの内容で行われた。マウスの操作方法や配管の作図手順などの基礎を説明した後、自動配管接続機能などの応用操作を実演した。

上地氏は「Rebroは建築データを読み込み、配管や電気設備の配置を入力できる。特徴は、全

て三次元で作図できる点にある。従来のソフトではBIMデータへの変換が難しかったが、Rebroを使用することで自動的にBIMデータを作成できる」とメリットを紹介した。

電管協では、7月24日にも同研修会を開催し、電気と機械の各コースで合計30人が参加。講師は上地氏が務め、参加者らに操作方法などを丁寧に説明した。



7月24日に行われた研修



 9001:2015 認証取得
 ISO 14001:2015 認証取得

三菱重工冷熱(株) 沖縄県総代理店
株式会社 東洋設備
 代表取締役会長 **玉城信六**
 代表取締役社長 **仲座正**

沖縄県那覇市字天久二二番地
 電話 〇九八八八六八三
 FAX 〇九八一八六一五四四

HP > 



比嘉工業株式会社
 代表取締役会長 **比嘉広明**
 代表取締役社長 **新里孝夫**

事業本部 沖縄県西原町字小那覇九〇三番地
 〒901-0103 電話(〇九八)九四五一四六二〇(代)
 FAX(〇九八)九四六一二八三五
 URL <http://www.higa-kogyo.jp>



maeda
 electric construction
 代表取締役 真栄田 士郎

〒900-0025 沖縄県那覇市壺川1丁目16-11
 TEL : 098-853-9091

首里城公園で清掃ボランティア

創立70周年記念事業の一環で実施



清掃ボランティアの参加者ら

電管協は3月19日、那覇市の首里城公園で清掃ボランティア活動を行った。協会が4月に創立70周年を迎えるにあたり、その記念事業の一環として実施した。会員ら約30人が参加し、高木剪定や苗植えなどに取り組んだ。

作業開始に先立って親泊政夫副会長があいさつし、「県民の心のよりどころである首里城の復元や、沖縄県の観光振興に少しでも貢献したい。安全第一で作業に取り組んでほしい」と呼びかけた。

清掃活動は2班に分かれて行われ、高木の剪定

で(株)沖電工と(株)那覇電工が高所作業車を提供し、園内の維持管理を担う(株)桃原農園と連携して、城壁付近で剪定作業を実施した。

園内では苗植えも行い、50鉢のプランターにパンジーの苗を植え付けた。作業に参加した(株)沖創工の金城宏美氏は「園内のブーゲンビリアを見てとてもきれいだと感じた。花の数がさらに増えた首里城公園が、訪れる観光客らの癒しになってほしい」と笑顔で語った。



パンジーの苗を植え付けた



高木剪定に励んだ

南西電設株式会社

代表取締役社長 親泊政夫

本店 〒900-0016 那覇市前島二丁目一五番二七号
 電話 (098) 863-1603
 FAX (098) 863-1608
 支店 〒901-0306 浦添市宮城六丁目二十一番五号
 電話 (098) 878-1357
 FAX (098) 878-1376

<http://www.nanseidc.co.jp/>

確かな技術で信頼の電気リクワーク

KEC 金城電気工事(株)

代表取締役社長 吉濱 功佑

〒900-0002
 那覇市曙2丁目23番23号

TEL (098) 867-7311
 FAX (098) 867-7323

QRコード

おきなわSDGsパートナー
 SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

ISO 9001 : 2015
 ISO 14001 : 2015
 ISO 45001 : 2018
 認証取得

沖縄電力株式会社配電工事委託協力会社
 電気工事・土木工事・電気通信工事

南部電工株式会社

代表取締役社長 石川 俊三

〒901-0306
 沖縄県糸満市西崎町5-6-20

TEL (098) 994-2607
 FAX (098) 992-3026

南部工業高校生を首里城復元現場に案内 最新設備による防火・防災対策など紹介



首里城復元現場を見学した

電管協は2月13日、工業高校生を対象とした現場見学会を開催。南部工業高校電気科2年生の生徒22人が参加し、那覇市の首里城公園で正殿復元工事の現場を見学した。

電管協の新垣光博副会長は「近年、地球温暖化を背景に地球規模で気候変動が進んでおり、CO₂排出量の削減が求められている。建築分野での省エネルギー対策の中心は、電気設備や空調設備であり、今後はこうした取り組みを支える若い世代の力が重要になる。首里城の内部には、最新の設備を用いた防火・防災対策が施されている。今回の見学が今後の学習や進路選択の一助となれば」と述べ、生徒たちの学びに期待を寄せた。

沖縄総合事務局開発建設部営繕監督保全室の長浜政明室長は「現場では来年秋の完成を目指し、順調に工事が進んでいる。今回の見学会を通じ

て、将来の職業選択のヒントを見つけてほしい」と呼び掛けた。

見学会では、沖総局の職員が工事の概要を説明し、BIMデータを活用して照明設備や配管、防災設備の配置について解説した。平成の復元時から変更された点として、低照度型監視カメラやアナログ式の煙感知器・熱感知器の設置に加え、炎感知器、放火監視センサー、火災時の自動通報装置、スプリンクラーの新設などが紹介された。

その後、生徒たちは復元工事が進められている現場に移動し、塗装作業が行われている正殿の様子を見学した。

参加した金城伶旺さんは、「BIMデータを活用することで、ミスを減らし、作業時間の短縮につながることを学んだ。来年の就職活動に今回の学びを生かしていきたい」と感想を述べた。



最新の防災設備などが紹介された

建設技術で地域社会に貢献

株式会社 **テクノ工業**

代表取締役 新垣 敏哉

〒904-2161 沖縄県沖縄市古謝三丁目26番11号
TEL 098-938-0262
FAX 098-938-0166

会社情報



電源もネットも不要のIPカメラ
どこでもカメラ
遠隔で現場管理・防犯対策
写真も離れてスマホに保存出来る

スマホアプリでどこでも見れる
カメラ操作・双方向通話・録画確認

現場事務所・ヤード・社員駐車場への設置に最適

月額3,980円 (税込¥4,378) 1日130円
※別途初期設定費用 ¥40,000 (税込¥44,000)

“幸せ電気”のある暮らし ~ 幸せづくりのお手伝い

株式会社 **宜野湾電設**
〒901-2205 宜野湾市赤道2-20-2
☎ 098-892-4303

株式会社 **きらり電設**



代表取締役 喜納 政貴

工事の安全管理体制を確認 「水釜第二町営住宅建設工事」現場をパトロール



安全対策を確認した

電管協は3月27日、嘉手納町の「水釜第二町営住宅建設工事」現場で安全パトロールを実施。協会役員6人が参加し、安全管理体制を確認した。

安全対策委員長の新垣光博副会長が施工者らに向けて、「安全パトロールの最大の目的は、現場から災害や事故をなくすことだ。日頃から安全管理に努めていると思うが、第三者的視点からの意見を今後の活動に活かしてほしい」と呼びかけた。

今回のパトロールでは、参加者が2班に分かれ、電気設備工事（施工＝株比謝川電気・株世名城JV）と機械設備工事（施工＝株琉建工業・ワールド電気産業有JV）の状況を確認した。現場事務所書類を確認した後、現場に移動して安全対策の実施状況を点検した。

終了後の講評では、電気設備工事を点検した親泊政夫副会長が「安全衛生協議会を建築工区と合

同で開催しているとのことだが、議事録を取った方が良い」と指摘した。さらに、協力会社の工具点検状況を十分に確認するよう求めた。一方で、「電波障害対策を行い、地域住民に貢献している点は素晴らしい」と評価した。

機械設備工事を担当した新垣副会長は「休憩室に置かれたガソリン缶が危険なため、適切な置き場を考えること」「現場や事務所などで安全標語の掲示が少ない」「現場内で安全に通行できる通路を確保すること」などを指摘し、改善を促した。

パトロールには、親泊副会長、新垣副会長、金城正司副会長、奥原聡理事、柴引健理事、久高将泰理事が参加した。



パトロールの参加者ら



本社 〒904-0204
 沖縄県嘉手納町水釜六丁目5番18号
 TEL(098)9561955
 FAX(098)9561958

代表取締役 東江 清隆

営業種目
 〔屋内線工事・管工事〕
 〔高圧受電設備工事・管工事〕



AGARIE
 株式会社 東江電気工事

〒900-0001 那覇市港町二丁目十四番七号

TEL(098)8671387
 FAX(098)8671383

代表取締役 阪井 邦雄



株式会社 永山組

空調・給排水・衛生・土木・消火

確かな技術で地域・社会に貢献

総合建設業〈電気・管・土木・建築・オール電化〉
 一般社団法人 沖縄県電気管工事業協会 会員



代表取締役 新城 永一郎

〒907-0002
 沖縄県石垣市字真栄里375番地の8
 TEL(0980)82-4811
 FAX(0980)83-1409

災害時の初動対応確認 情報伝達訓練を実施



訓練を行う仲田会長（左）と新垣副会長

電管協は2月3日、災害時の初動対応に関する情報伝達訓練を実施した。県との災害支援協定に基づいて行われたもので、初動チーム11社、1次待機チーム22社が参加。那覇市の電管協会館では

緊急支援本部として仲田一郎会長と協会の安全対策委員長を務める新垣光博副会長が出動指示を行うなど、災害発生を想定した連絡体制の確認を行い、有事に備えて体制強化を図った。

訓練では、県庁舎や各合同庁舎、消防学校など7カ所で地震などによる被害（配管の破損、停電等）が発生したと想定。本部から初動チームへの出動指示、初動チームから1次待機チームへの応援要請といった一連の連絡手順を、県のマニュアルに基づいてメールや電話で実施。各社とも社内で事前共有を行い、対応可能な体制を整えて訓練に臨んだ。

電管協では、今後も定期的な訓練を通して、災害時における公共インフラの早期復旧に貢献できるよう、会員各社との連携強化と実効性のある支援体制づくりを進めていく。

会員63人が協力 ゆいま～る献血活動を実施

電管協は7月28日、那覇市のパシフィックホテル沖縄駐車場で「ゆいま～る献血活動」を実施した。地域社会への貢献と協会会員の健康意識向上を目的に2007年から継続して実施しており、今回で19回目となる。当日は協会会員を中心に81人が受付を済ませ、このうち63人が献血に協力した。

また、当日は電管協青年部会の会員らもスタッフとして参加し、受付業務のサポートを行った。

電管協の知念徹総務部長は「台風の影響で天候が不安定な中、多くの会員・賛助会員に献血へご協力いただき感謝している。今後も地道に社会貢献活動を継続していきたい」とコメントした。

また、現在使用されている献血カードが来年1月で利用できなくなることを受け、県赤十字血液センターのスタッフは、献血記録の確認や予約が可能な専用アプリ「ラブラッド」の活用を参加者に呼び掛けた。



会員らが献血活動に協力した



多数の会員が駆け付けた

地元業者最優先指名など求める 八重山支部ら3団体が県と竹富町に要請



砂川土建部長（左から4人目）に陳情書を手渡す砂川勝理事長（同5人目）

電管協八重山支部（新城永一郎支部長）、石垣管工事業協同組合（砂川一晃理事長）、八重山電気工事業協同組合（砂川勝理事長）の3団体は6月4日、県庁に砂川勇二土木建築部長と半嶺満教育長を訪ね、土木建築部と教育委員会が発注する工事について、分離・分割発注と地元業者最優先指名を要請した。砂川勝理事長は「離島における設備業界は、地域経済や安定雇用の面から公共工事に依存せざるを得ない」と訴え、地元業者の参入機会の確保を強調した。

要請内容には、電工・配管工の労務単価の見直し、適正な工期の設定、八重山発注案件の地域要件を八重山土木事務所管内とすることなどを盛り込んだ。

対応した砂川土建部長は、「労務単価については、国が毎年実施している労務費調査に基づき、都道府県別・職種別に設定されており、県ではそれに準じている」と述べた。

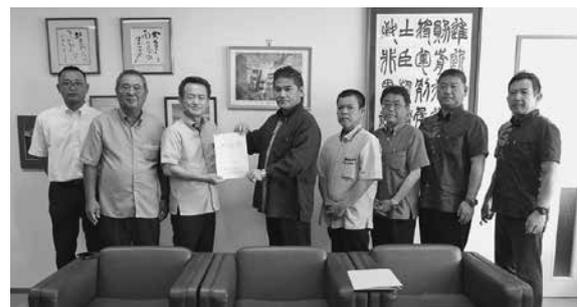
また、適正工期の設定については「国が取りまとめた『公共建築工事における工期設定の基本的な考え方』に基づいて工期を設定している」とした上で、「（一社）日本建設業連合会が作成した建築工事適正工期算定プログラムを参考に、設備の試運転期間を考慮した工期設定を行っている」と説明した。

営繕工事の分離・分割発注については、「現場条件を踏まえ、可能な限り分離・分割発注に取り組んでいる」と述べた。地域要件に関しては「工事規模や技術的適正、手持ち工事の状況などを総

合的に判断し、可能な限り地元企業を配慮して指名等を行っている」と応じた。

半嶺教育長は、「要請内容をしっかり受け止め、対応していく」と述べた。

3団体は6月18日、竹富町役場に前泊正人町長を訪ね、同様の要請を行った。併せて、積算に渡航費や輸送費を反映させることも求めた。要請に対し前泊町長は、地元業者の活用について「可能な限り優先して取り組む」と理解を示した。渡航費や輸送費については「町単独での対応は難しいが、何らかの形で対応を検討したい」との考えを示した。



県教育庁に要請した



竹富町にも要請

新部長に真保栄氏 青年部会が第42回定例部会を開催



役員改選などを審議した

電管協青年部会（仲間幹部会長）は6月20日、那覇市の電管協会館で第42回定例部会を開いた。任期満了に伴う役員改選では、真保栄副部会長を部会長に選任。副部会長には新たに喜友名一樹氏が就任し、知花真育副部会長は再任。仲間部会長は監査役となった。幹事には金城一志氏が選任された。

真保栄部会長は「青年部会も若手人材が少ないため、会員各社に入会を呼びかけて盛り上げていきたい」と抱負を語った。

このほか、2024年度事業報告、25年度事業計画案、青年部会規定の改定案を審議し、いずれも原案通り承認した。25年度事業計画では、①自己研鑽のための事業②相互理解のための事業③運営強化のための会議開催一を事業方針に掲げ、研修会や講演会、県内外視察研修、資料収集・情報提供

などに取り組むとした。

また、これまで青年部会の規定では年齢上限を40歳未満としていたが、人材不足などの現状を踏まえ、年齢制限を撤廃した。

定例部会後には懇親会が開かれ、事業推進に向けて気持ちを新たにしました。



仲間部会長（左）が真保栄新部会長にバトンを託した

日本キャリアサービス認定店



株式会社 アメニス空調

空調・換気設備工事 電気設備工事 給排水衛生設備工事
設備保守メンテナンス・修理

代表取締役社長 奥浜 真潤

〒904-2174

沖縄県沖縄市与儀3丁目18番18号

TEL (098) 933-8610

FAX (098) 933-8616

E-mail: o.okuhama@san-ei-kogyo.com

人に優しく調和のとれた
社会システムを創る



光電気工事株式会社

代表取締役会長 金城 稔

代表取締役社長 金城 正司

本社 沖縄県那覇市字大道78番の7

支店 沖縄県宜野湾市字我如古408-1

〒901-2214 TEL (098) 898-4111(代)

FAX (098) 897-1299

ダイキン空調機特工店
空調設備及び給排水設備工事
空調設備メンテナンス
エアコンレンタルリース

沖縄の未来を、空気と共に創造する。
南西空調設備株式会社

代表取締役 久高 将泰

〒900-0004

那覇市銘苅1丁目10番12号

TEL (098) 864-1125

FAX (098) 864-1126

母子寡婦福祉連合会に寄付 青年部会がチャリティゴルフ収益金を贈呈



伊江会長（右から2人目）に目録を手渡す仲間部会長（中央）

電管協青年部会（仲間幹部会長）は4月24日、那覇市の（公社）沖縄県母子寡婦福祉連合会（伊江玲美会長）を訪れ、14万2000円を寄付した。ひとり親家庭などへの支援を目的に2021年から実施しており、今回で5回目。寄付金の累計は69万円に達した。

仲間部会長は、県内設備業界の現状について「公共工事では女性技術者に対する加点措置があり、企業としても女性を積極的に採用したいと考えている。実際に女性技術者が現場で活躍する場面が増えている」と述べ、現場で活躍する女性を講師に招いた講演会などの開催を提案した。また寄付活動については「今後も長く継続していきたい」と支援を続ける考えを示した。

伊江会長は「多くの子どもたちや母親、父親を支援できるよう体制を強化していきたいと考えて

おり、継続的に行っていただいている寄付に感謝している。（講演会の開催を含め）双方の関係をさらに強化していけるよう協力していきたい」と話した。

青年部会では3月28日、うるま市の沖縄ロイヤルゴルフクラブでチャリティゴルフコンペを開催。46人が参加し、その収益金を今回の寄付に充てた。



チャリティゴルフの参加者ら

夢と文化を求め、時代と共に創意の旅

株式会社 **沖創工**
OKISOKOU, CO. LTD

代表取締役社長 伊佐 一

本社：那覇市長田2丁目5番4号
TEL (098) 832-1421
拠点：大里事業所 東京支店 大阪営業所



私たちは、技術とサービスを通じて
地域社会の発展を支えるために存在する

大成設備工業株式会社
代表取締役 狩俣 吉信

防災シェルター正規代理店



ISO9001・ISO14001 認証取得



不二宮工業株式会社

代表取締役 宮城 剛

<http://fujimiya-k.co.jp>
E-mail: f-k@fujimiya-k.co.jp

本社 〒901-2203
沖縄県宜野湾市野嵩二丁目2番7号
電話(098)893-0446 FAX(098)935-5771

事業本部及び工場 〒901-2313
沖縄県北中城村字熱田1985番地
電話(098)935-5755(代) FAX(098)935-5771

◆第5回理事会次第◆

日時：令和7年2月18日（火）14：00～15：00

場所：電管協会館3Fホール

議 題

〔審議事項〕

1. 暫定予算の執行に関する会長一任の件
2. 賛助会員協会加入の件
3. 役員改選の件

〔協議事項〕

1. 公立北部医療センターへの要請について

〔報告・その他事項〕

1. 第3回沖縄県建設業審議会について
2. 令和7・8年入札参加資格審査及び等級格付における「社会貢献」の加点について
3. 高校生現場見学会について
4. 3D-CAD レブロ体験セミナーについて
5. 安全衛生大会について
6. 安全パトロール（那覇・南部地区）について
7. 新年賀詞交歓会について
8. 災害支援協定情報伝達訓練（沖縄県）について
9. 創立70周年記念事業第4回実行委員会について
10. （一社）日本空調衛生工事業協会第5回理事会について
11. （一社）日空衛九州沖縄支部第3回役員会について
12. 令和7年度主要行事日程表について
13. 職務執行状況報告について
14. 監事講評

◆第1回理事会次第◆

日時：令和7年4月22日（火）14：00

場所：電管協会館3Fホール

議 題

I（第70回通常総会について）30分予定

〔審議事項〕

1. 令和6年度事業報告の件
2. 令和6年度決算承認の件
3. 令和7年度事業計画（案）及び収支予算報告（案）の件
4. 令和7年度業界実践スローガン決議案の件
5. 任期満了に伴う役員改選の件

〔報告事項〕

1. 安全功労者会長表彰・優秀従業員会長表彰について

II（第1回理事会通常審議・報告事項）

〔審議事項〕 10分予定

1. 創立70周年記念新聞広告料の件

2. 創立70周年チャリティゴルフ寄付金支出の件
3. 専務理事役員報酬改定の件

〔その他・報告事項〕 30分予定

1. 第4回沖縄県建設業審議会について
2. 北部医療組合ヒヤリングについて
3. 創立70周年記念ボランティア清掃について
4. 退会届について
5. 各地区安全パトロールについて
6. (一社)日本電設工業協会3月理事会について(親泊副会長)
7. (一社)日本空調衛生工事業協会第14回理事会について(仲田会長)
8. 各委員会報告について
 - (1) 第2回担い手確保・育成委員会
 - (2) 第1回安全対策委員会
 - (3) 創立70周年記念事業第5回実行委員会
9. 職務執行状況報告について
10. 監事講評

◆第2回理事会次第◆

日時：令和7年7月8日(火) 14:00～15:00
 場所：電管協会館3Fホール

議 題

〔審議事項〕

1. 参議院選挙候補者推薦の件
2. 相談役の委嘱の件

〔報告・その他事項〕

1. 第70回通常総会について
2. 各委員会の構成について
3. 県議会への陳情について
4. 公共事業設計労務単価の適正化対策について
5. (一社)日本電設工業協会理事会・総会について
6. (一社)日本空調衛生工事業協会総会について
7. (一社)日本空調衛生工事業協会九州沖縄支部役員会について

地域と共におかげさまで73年

電設資材・照明器具・空調機器販売



株式会社 金城電気商会

代表取締役社長 井上 直

〒900-0012 沖縄県那覇市泊1-6-7

☎(098)867-3166(代) FAX(098)867-3928

E-mail:nds@kinjo.co.jp http://www.kds.okinawa/

8. 委員会報告について
 - (1) 運営・広報委員会
9. 退会届について
10. 建設産業合同企業説明会2025について
11. 第41回航空自衛隊体験入隊について
12. 第7回おきなわ建設フェスタについて
13. 令和7年度建産連第1回役員会について
14. ゆいま〜る献血の実施について
15. 主要行事日程表について
16. 職務執行状況報告について
17. 監事講評

新副会長紹介



副会長 **福田 郁絵**
(ふくた かえ)

協会初の女性副会長に就任し、「これまで以上に学びを深め、業界全体の発展に少しでも貢献できるよう努めていく」と意欲を語る。

業界を取り巻く課題は、人手不足や高齢化、資機材の高騰、時間外労働の上限規制など、多岐にわたる。その中でも「ITを活用した業務効率化や安全性向上に注力したい」とし、「現場の声を丁寧に拾いながら、無理なく、着実にデジタル化を進めていく」との考えを示した。「一日も早く“新4K”(給与・休暇・希望・かっこいい)を実現したい」と、業界の魅力向上にも意欲を見せる。

1973年6月9日生まれ。座右の銘は「日日是好日」。

新入会員紹介



《賛助会員》
代表取締役社長
小波津隆二

株式会社フロンティアウェーブ

(糸満市)

■沿 革

- 2017年8月 屋号 ビックウェーブ創業
- 2017年10月 株式会社フロンティアウェーブ設立
- 2021年10月 株式会社琉電製作所を子会社化

■出身地 沖縄県南城市

■座右の銘 迅速果断

■趣 味 ゴルフ

令和7年度

各委員会活動状況

一般社団法人 沖縄県電気管工事業協会

令和6年度 第2回担い手確保・育成委員会 報告

日時：令和7年3月25日（火） 12：00

場所：電管協会館3Fホール

【議題】

1. 第6回おきなわ建設フェスタについて

昨年11月10日、第6回おきなわ建設フェスタが開催され、約1万人が来場した。電管協では高所作業車の試乗体験を出展し350組が試乗し大盛況であった旨を報告した。

2. 高校生現場見学会について

美里工業高校と南部工業高校の生徒を対象とした現場見学会を開催したと説明。現場はいずれも首里城正殿建設工事で、沖縄総合事務局営繕課の協力のもと実現した見学会の報告をした。

3. 建設産業合同企業説明会について

昨年開催した建設産業合同企業説明会について実績を報告。送迎バスを手配し約350人の工業高校生を会場に案内したと説明した。なお、今年も昨年同様バスを手配し、工業高校生徒に参加していただき、会員企業のPRを図っていく旨を報告した。

4. 3D-CAD レプロ体験セミナーについて

これまでJW-CADの研修会を実施してきたが、年々ニーズが少なくなっていることから、今年度初めて3D-CADの研修会を開催したと説明。昨年10月のTfas研修会に続き、今回はレプロの体験セミナーを開催した旨報告した。今後も継続的に開催していきたいと述べた。

その他

砂川委員が、昨年10月に八重山商工高校にて職業講話を実施したことについて感謝を伝えたいと、島の子供たちにとって非常に有意義な講話であったので、これからも定期的に実施していただきたいと述べた。

(出席) 田端智、松島寛行、砂川一晃、宜保勝、知念徹 (欠席) 奥原聡

令和7年度 第1回安全対策委員会 報告

日時：令和7年4月14日（月） 12：00～

場所：電管協会館3Fホール

【議題】

1. 安全パトロール報告について

令和6年度に実施した那覇・南部地区、中・北部地区、宮古地区、八重山地区の安全パ

トロールについて事務局から報告をし、各地区のパトロール担当者が補足説明を行った。

2. 安全功労者会長表彰の選定について

安全功労者表彰の表彰基準について検討したところ、「過去に表彰実績のある者は5年を超える場合を対象とする。(H23. 11. 28制定)」は対象現場の減少や技術者不足の状況を考慮し「3年を超える場合を対象とする。」に変更することとした。

令和6年度に実施した安全パトロールの現場代理人の中から、今回は7名を安全功労者会長表彰とする決定をした。

3. その他

安全パトロールチェックリストの項目について問題点がないか点検をしたところ、今回は特に変更はなかった。

(出席者) 新垣光博、渡真利剛、伊佐一、柴引健、宜保勝、知念徹

(欠席者) 吉濱功佑、石原清正

令和7年度 第1回運営・広報委員会 報告

日時：令和7年5月12日（月） 12：00～

場所：電管協会館3Fホール

【議題】

1. 会報第85号の発行について（8月上旬発行予定）

表紙の写真については8候補の中から検討した結果、「琉球大学病院」に決定した。

「視点」については、「工業高校生の県内設備業界への入職促進について（仮）」というテーマで南部工業高校仲里裕樹教諭に執筆いただくこととした。また、「県内設備業界の展望について（仮）」を第2候補とした。

企画特集については、適宜掲載することとした。また、発行部数について、予備で保管する部数が減少傾向にあることから、50部程度増やし650部としたい旨提案したところ了承を得た。

2. 電管協創立70周年記念誌について

創立70周年記念誌の発行について、沖縄建設新聞の宜保氏が企画構成の説明を行い、概ね60周年記念誌を踏襲し、企画特集として記念行事の写真特集と歴代会長対談を企画することとした。

また、表紙デザインについては、過去に会報誌で表紙に掲載した写真（複数）をベースに検討することで確認をした。

(出席) 金城正司、福田郁絵、玉城信六、島袋清人、宜保勝、知念徹

(オブザーバー) 宜保直也（沖縄建設新聞）、浜川俊（ 〳 ）、諸見志津子（ 〳 ）

令和7年度 第1回政策委員会 報告

日時：令和7年7月8日（火） 15：30～

場所：電管協会館2F会議室

【議題】

1. 公共事業設計労務単価の適正化対策について

宜保専務から、理事会の議題にも挙げていた公共事業設計労務単価の適正化対策について、沖縄県の電気・配管工・ダクト工設計労務単価は全国ワーストであり、普通作業員労務単価より低いのが現状であると説明。今年も沖電工組、沖管連と連携し、労務費調査についての周知活動を実施する予定であるが、まずは電気・配管工・ダクト工の定義について政策委員の意見を求めた。

例として、沖電工組から電気については、CCUSの能力評価基準レベル4で定義すると労務単価が妥当な金額になるとの提案があった旨、宜保専務が説明した。委員からは、レベル4は登録基幹技能者レベルになるのでハードルが高い、レベル3程度ではないかとの意見があった。

配管工については、レベル3でも1級配管技能士や1級又は2級施工管理技士が資格要件である、実態として技能労働者では当該資格取得者が少なく、保有資格での定義は難しいとの意見があった。

今後は他団体と調整し3職種の定義を可能な限り明確化し、設計労務単価を引き上げるよう周知活動を推進することとした。

2. 沖縄総合事務局への意見・要望等について

知念総務部長より、現在会員企業から募集している沖縄総合事務局への意見・要望等について政策委員からもご提出いただくよう要望した。

（出席）新垣光博、伊佐一、柴引健、仲座正、高江洲昌太郎

親泊政夫（オブザーバー）、宜保勝、知念徹

〔土木・電気・水道・排水・衛生・空調
〔御見積・設計・施工・設備資材販売〕
石垣市給水工事指定工事社
石垣市排水工事指定工事社
ダイキン空調機器特約店
＜ルームエアコン販売・取付＞

 株式会社 **三光電設**

代表取締役社長 粟盛 卓

本社：沖縄県石垣市字平得212番地

☎(0980)82-3836 FAX(0980)83-2047

三光電材センター：沖縄県石垣市字平得207番地1

☎(0980)83-5423 FAX(0980)83-5329

空調設備・衛生設備・電気設備
消火設備・医療ガス設備

 **オカノ**
okano

代表取締役社長 與儀 盛輝

〒900-0003 那覇市安謝1丁目23番8号

TEL：098-868-4152 FAX：098-863-1522

<http://okinawa-okano.co.jp>

電管グリーン入会のご案内

55年以上の歴史ある電管協のゴルフコンペに入会しませんか。

ゴルフを楽しみながら会員相互の親睦を深め、組織の充実強化、設備業界の発展を目指します。会社単位での入会となりますので、コンペはどなたでも参加できます。初心者から上級者まで、年齢は問いません。

詳しくは、電管協事務局まで

電話：098（868）－8400

E-mail：info@denkankyo.or.jp

NICE SHOT!



◇大会要項（抜粋）

1. 開催日時：原則毎月第3木曜日
2. 開催場所：琉球ゴルフ倶楽部
3. 会費：年間25,000円
4. 競技方法：18Hストロークプレー
ハンディキャップ方式
5. 表彰式：プレー終了後、
同ゴルフ場にて行う。



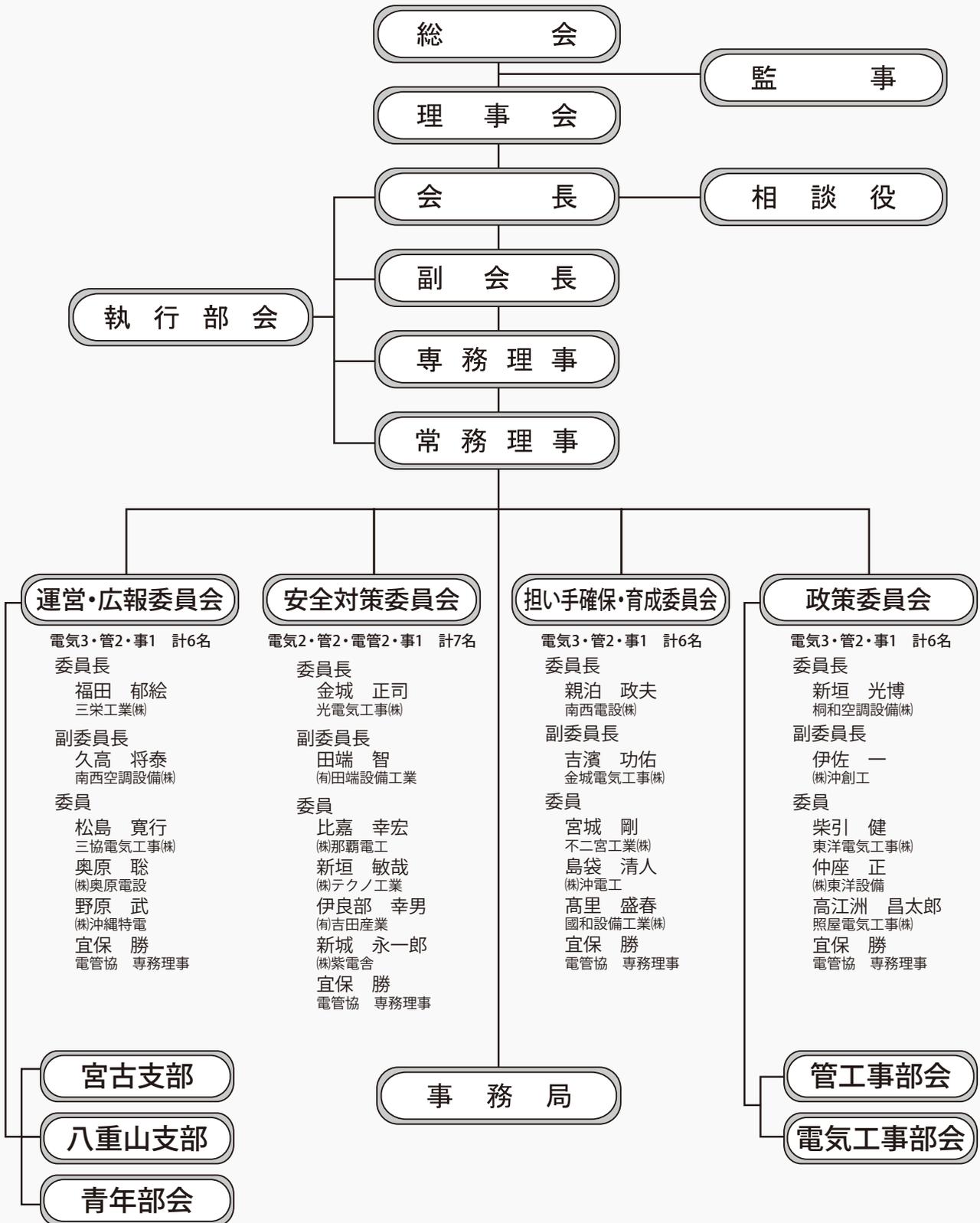
55周年記念大会の参加者ら

電管協グリーンコンペ結果報告(令和7年1月~令和7年6月)

1968年(昭和43年)スタート

<p>第673回</p> <p>開催日 1月16日(木) 場 所 琉球ゴルフ倶楽部 成 績</p> <p>優 勝 安慶名 敬三 準優勝 川満 常治 第3位 照屋 保 ベストグロス 山田 毅 89(41/48) ドラコン賞 照屋 保 浦崎 直哉 ニアピン賞 安慶名 敬三 山田 毅 前代 孝夫</p>	<p>第674回</p> <p>開催日 2月20日(木) 場 所 琉球ゴルフ倶楽部 成 績</p> <p>優 勝 石川 俊三 準優勝 照屋 保 第3位 川満 常治 ベストグロス 新垣 敏哉 90(43/47) ドラコン賞 浦崎 直哉 ドラ短賞 金城 正司 ニアピン賞 照屋 保 砂川 一晃</p>
<p>第675回</p> <p>開催日 3月21日(金) 場 所 琉球ゴルフ倶楽部 成 績</p> <p>優 勝 比嘉 幸宏 準優勝 野原 武 第3位 新城 永一郎 ベストグロス 新垣 敏哉 94(45/49) ドラコン賞 浦崎 直哉 ドラ短賞 渡嘉敷 靖 ニアピン賞 比嘉 幸宏 渡嘉敷 靖 砂川 一晃</p>	<p>第676回</p> <p>開催日 4月17日(木) 場 所 琉球ゴルフ倶楽部 成 績</p> <p>優 勝 岸本 吏 準優勝 比嘉 良仁 第3位 浦崎 直哉 ベストグロス 山田 毅 90(44/46) ドラコン賞 知念 徹 ドラ短賞 嘉数 一輝 ニアピン賞 前代 孝夫 武廣 保寿 安里 昌悟</p>
<p>第677回</p> <p>開催日 5月15日(木) 場 所 琉球ゴルフ倶楽部 成 績</p> <p>優 勝 金城 政義 準優勝 新城 永一郎 第3位 前代 孝夫 ベストグロス 渡嘉敷 靖 92(44/48) ドラコン賞 金城 政義 ドラ短賞 知念 徹 ニアピン賞 新城 永一郎 岸本 直也</p>	<p>第678回</p> <p>開催日 6月19日(木) 場 所 琉球ゴルフ倶楽部 成 績</p> <p>優 勝 吉濱 功佑 準優勝 金城 正司 第3位 高江洲 昌太郎 ベストグロス 浦崎 直哉 85(44/41) ドラコン賞 安里 昌悟 ドラ短賞 川満 常治 ニアピン賞 金城 正司 金城 政義 浦崎 直哉 新垣 敏哉</p>

運営機構図



一般社団法人 沖縄県電気管工事業協会

役員名簿

(令和7年・8年度)

役 職	氏 名	会 社 名	役 職
会 長	仲 田 一 郎	ヤ シ マ 工 業 (株)	社 長
副 会 長	親 泊 政 夫	南 西 電 設 (株)	社 長
〃	新 垣 光 博	桐 和 空 調 設 備 (株)	社 長
〃	金 城 正 司	光 電 気 工 事 (株)	社 長
〃	福 田 郁 絵	三 栄 工 業 (株)	社 長
理 事	松 島 寛 行	三 協 電 気 工 事 (株)	会 長
〃	田 端 智	(有) 田 端 設 備 工 業	社 長
〃	伊 佐 一	(株) 沖 創 工	社 長
〃	吉 濱 功 佑	金 城 電 気 工 事 (株)	社 長
〃	奥 原 聡	(株) 奥 原 電 設	社 長
〃	宮 城 剛	不 二 宮 工 業 (株)	社 長
〃	比 嘉 幸 宏	(株) 那 覇 電 工	社 長
〃	久 高 将 泰	南 西 空 調 設 備 (株)	社 長
〃	柴 引 健	東 洋 電 気 工 事 (株)	社 長
〃	島 袋 清 人	(株) 沖 電 工	社 長
〃	仲 座 正	(株) 東 洋 設 備	社 長
〃	野 原 武	(株) 沖 縄 特 電	社 長
〃	高 江 洲 昌 太 郎	照 屋 電 気 工 事 (株)	社 長
〃	高 里 盛 春	國 和 設 備 工 業 (株)	社 長
〃	新 垣 敏 哉	(株) テ ク ノ 工 業	社 長
〃	伊 良 部 幸 男	(有) 吉 田 産 業	社 長
〃	新 城 永 一 郎	(株) 紫 電 舎	社 長
専 務 理 事	宜 保 勝	協 会 事 務 局	専 務 理 事

監 事	比 嘉 広 明	比 嘉 工 業 (株)	会 長
〃	山 川 光 雄	(株) 山 川 電 気	社 長

会員名簿

①地区名	②会社名	③代表者名	④郵便番号	⑤所在地		
		⑥電話番号	⑦FAX番号	⑧創業年月日	⑨ISO (取得年月日)	
		⑩メールアドレス		⑪ホームページ		
〔南部地区〕	株式会社 アサヒプラント	中本 宏	〒901-0156	那覇市田原4丁目8番地2		
		(098)858-0388	(098)889-0079	昭和61年1月21日	9001:2000 (H15年10月11日)	
	soumu@asahiplant.jp					
	株式会社 安謝橋電機	平良 博	〒901-2101	浦添市西原2-1-3		
		(098)877-7802	(098)877-7727	昭和41年4月1日	9001:2000 (H15年7月16日)	
	info@ajyabashidenki.jp					
	株式会社 イチゴ	國場 幸貞	〒901-2101	浦添市西原5丁目1番9号		
		(098)875-0801	(098)875-0810	昭和54年8月17日		
	ichigo15@ii-okinawa.ne.jp					
	株式会社 浦城産業	又吉 正	〒901-2113	浦添市大平2-9-1		
		(098)878-7271	(098)878-8171	昭和59年11月2日	9001:2000 (H16年9月21日)	
	urashiro@nirai.ne.jp					
	株式会社 大城組	仲西 聰	〒901-2122	浦添市勢理客4-18-5		
		(098)877-3625	(098)876-3403	大正9年7月1日	9001:2000 (H13年3月15日)	
	k-takayama@oshirogumi.co.jp					
	株式会社 オカノ	平良 和彦	〒900-0003	那覇市安謝1丁目23番8号		
		(098)867-1633	(098)868-0816	昭和58年10月8日	9001:2000 (H13年6月11日)	
	setsubi-kouji@okinawa-okano.co.jp		http://okinawa-okano.co.jp			
	株式会社 沖永開発	末広 良憲	〒901-2131	浦添市牧港5-6-3 南海ビル3A-1号		
		(098)877-6399	(098)878-6674	昭和45年3月11日	9001:2000 (H13年3月27日) 14001:2004(H20年11月10日)	
shiroma-k@okieidev.co.jp		http://www.okieidev.co.jp/				
株式会社 沖創工	伊佐 一	〒902-0077	那覇市長田2-5-4			
	(098)852-7070	(098)852-7072	昭和62年12月16日	9001:2000 (H15年2月19日)		
okisokou@okisokou.co.jp		http://www.okisokou.co.jp/				
株式会社 沖電工	島袋 清人	〒900-0025	那覇市壺川2-11-1			
	(098)835-9888	(098)835-3627	昭和43年6月12日	9001:2000 (H14年3月20日)		
soumuka@okidenko.co.jp		http://www.okidenko.co.jp/				
沖電水工事 株式会社	當山 雅治	〒900-0016	那覇市前島2-1-10			
	(098)867-6311	(098)868-3282	昭和31年4月1日	9001:2000 (H15年7月14日) 14001:2015 (H26年4月22日)		
soumu.2@okidensui.co.jp		https://okidensui.co.jp				
株式会社 沖縄工業	棚原 博	〒902-0072	那覇市真地197-7			
	(098)853-6507	(098)853-8500	昭和57年8月31日	9001:2000 (H15年8月15日)		
oki-5134@tulip.ocn.ne.jp						
株式会社 沖縄工設	大嶺 健一郎	〒901-2111	浦添市字経塚633			
	(098)877-0504	(098)874-4626	昭和56年4月10日	9001:2000 (H16年3月9日)		
okikou-5@hyper.ocn.ne.jp						
株式会社 沖縄計装工事	安里 康伸	〒901-2101	浦添市西原5丁目45番1号			
	(098)874-5620	(098)874-5621	昭和59年8月25日			
ksokoji@mocha.ocn.ne.jp						
沖縄水質改良 株式会社	天願 智一	〒903-0804	那覇市首里石嶺町3-8-1			
	(098)886-6321	(098)886-6322	昭和48年6月			
https://www.osk-kk.co.jp/						
株式会社 沖縄ダイケン	山盛 博文	〒900-0006	那覇市おもろまち1-1-12			
	(098)-876-5910	(098)876-5911	昭和48年1月10日			
http://www.oki-daiken.co.jp/						
株式会社 沖縄特電	野原 武	〒900-0015	那覇市久茂地3-21-1			
	(098)862-4235	(098)862-2604	昭和48年4月4日	9001:2000 (H13年9月1日)		
mein-1@tokuden.jp						
沖縄パナソニック特機 株式会社	玉山 憲是	〒900-0036	那覇市西2-15-1			
	(098)868-0131	(098)868-6783	昭和46年7月1日			
uehara.hironobu@jp.panasonic.com						
株式会社 奥原電設	奥原 聡	〒902-0076	那覇市与儀380-8			
	(098)854-9676	(098)840-6969	昭和53年12月28日	9001:2000 (H14年12月4日)		
okuden-e@crocus.ocn.ne.jp						

①地区名	②会社名	③代表者名	④郵便番号	⑤所在地	
		⑥電話番号	⑦FAX番号	⑧創業年月日	⑨ISO(取得年月日)
		⑩メールアドレス		⑪ホームページ	

〔南部地区〕	技研工業 株式会社	國 仲 昌 典 〒900-0002	那覇市曙3-4-6	
		(098)861-2554 (098)861-2404	昭和59年9月6日	9001:2015(H17年11月26日) 14001:2015(H24年2月24日) 45001:2018(R2年11月26日)
		okinawa@gknkk.co.jp		
	久建工業 株式会社	久 米 清 博 〒901-0152	那覇市小祿2丁目6番地11	
		(098)857-2992 (098)857-2801	昭和61年10月1日	9001:2000(H15年2月19日)
		kyuken@kyuken-k.co.jp		
	株式会社 きらり電設	喜 納 政 貴 〒900-0012	那覇市泊2丁目20番地1	
		(098)894-7244 (098)894-7010	平成13年5月18日	
		main@kirari-d.co.jp		http://www.kirari-d.co.jp/
	金城電気工事 株式会社	吉 濱 功 佑 〒900-0002	那覇市曙2-23-23	
		(098)867-7311 (098)867-7323	昭和28年4月1日	9001:2015(H15年8月15日) 14001:2015(H25年5月2日)
		kec@kec-eng.com		http://www.kec-eng.com
	有限会社 金星電設	渡 慶 次 和 美 〒902-0072	那覇市字真地45	
		(098)855-3129 (098)855-9628	昭和44年1月1日	
	興南施設管理 株式会社	屋 良 学 〒901-2131	浦添市牧港1-60-6	
		(098)877-7269 (098)878-6566	昭和52年5月25日	9001:2000(H14年5月15日)
		soumu@konan-sk.co.jp		
	國和設備工業 株式会社	高 里 盛 春 〒900-0015	那覇市久茂地3-21-1 國場ビル10階	
		(098)863-0100 (098)863-0394	昭和52年7月1日	9001:2000(H15年5月16日)
soumubu@kokuwa-s.co.jp		http://www.kokuwa-s.jp/		
三栄工業 株式会社	福 田 郁 絵 〒900-0001	那覇市港町3-2-8		
	(098)868-0191 (098)862-4314	昭和32年4月2日	9001:2000(H16年1月29日)	
	san-ei@san-ei-kogyo.com		http://www.san-ei-kogyo.com/	
三協電気工事 株式会社	松 島 寛 和 〒900-0005	那覇市字天久903		
	(098)868-8141 (098)868-2209	昭和27年4月8日	9001:2000(H14年8月26日)	
尚平工業 株式会社	平 良 明 子 〒901-0146	那覇市具志3-17-7		
	(098)857-8851 (098)858-1766	昭和46年4月10日	9001:2000(H15年8月13日)	
	shohei21@muse.ocn.ne.jp			
株式会社 新共電気工業	新 垣 勇 誠 〒902-0075	那覇市字国場1183-8		
	(098)855-5589 (098)889-4125	昭和40年5月1日		
	sinky@woody.ocn.ne.jp			
株式会社 ゼネラル電設	新 川 秀 盛 〒903-0802	那覇市首里大名町1-126-6		
	(098)887-3012 (098)885-7885	昭和43年12月12日		
	zeneraru@nirai.ne.jp			
株式会社 祖慶電設工業	平 良 愛 子 〒901-0152	那覇市小祿3丁目10番地3		
	(098)857-5724 (098)858-2437	昭和53年12月11日	9001:2000(H17年9月27日)	
	sokei.at@basil.ocn.ne.jp		https://www.sokei.okinawa/	
合資会社 第一設備	武 村 健 〒902-0076	那覇市与儀2-12-25		
	(098)832-9617 (098)832-5766	昭和41年5月15日		
	okuma-ds@m1.cosmos.ne.jp			
株式会社 大輝	平 良 正 〒901-0231	豊見城市我那覇445番地12		
	(098)856-6482 (098)856-6483	平成6年5月12日		
			https://taiki-oki.co.jp	
株式会社 太閤建設	浦 崎 家 三 〒900-0006	那覇市おもろまち4-20-16		
	(098)951-0885 (098)865-2585	昭和48年4月5日	9001:2000(H14年12月20日)	
	taiken@nirai.ne.jp		https://taikoukensetu.ti-da.net/	
大成設備工業 株式会社	狩 俣 吉 信 〒903-0804	那覇市首里石嶺町4-444-6		
	(098)871-4031 (098)871-4032	昭和59年7月2日	9001:2000(H14年12月26日) 14001:2004(H28年10月25日)	
	soumu@taisei47.jp		http://taisei47.jp	
大和電工 株式会社	宮 里 敏 彦 〒900-0031	那覇市若狭3丁目45番10号		
	(098)869-4048 (098)869-4041	昭和42年5月20日		
	daidenko@jassmin.ocn.ne.jp			

①地区名	②会社名	③代表者名	④郵便番号	⑤所在地	
		⑥電話番号	⑦FAX番号	⑧創業年月日	⑨ISO (取得年月日)
		⑩メールアドレス		⑪ホームページ	

〔南部地区〕	有限会社 田端設備工業	田 端 智	〒901-1302	与那原町字上与那原408-2	
		(098)946-3691	(098)945-4339	昭和52年11月15日	
		tabata_s@r7.dion.ne.jp			
	照屋電気工事 株式会社	高江洲 昌太郎	〒903-0804	那覇市首里石嶺町3-32-3	
		(098)886-2256	(098)884-3979	昭和47年4月6日	9001:2000 (H15年2月27日) 14001:2004 (H17年8月5日)
		teruyadenki@teruyadenkikouji.co.jp		http://www.teruya-denkikouji.jp/	
	株式会社 東部電気土木	神 谷 光 准	〒901-1302	与那原町字上与那原398	
		(098)945-2043	(098)945-1738	昭和43年12月1日	9001:2000 (H14年3月29日)
		honsya@tobudenki.co.jp			
	株式会社 東洋設備	仲 座 正	〒900-0005	那覇市天久1122	
		(098)868-6831	(098)861-5464	昭和43年9月18日	9001:2000 (H16年11月16日)
		eigyouto@toyosetsu.co.jp		http://www.toyosetsu.co.jp/	
	桐和空調設備 株式会社	新 垣 光 博	〒900-0002	那覇市曙1-8-1	
		(098)861-1751	(098)867-0364	昭和28年3月10日	14001:2013 (H25年3月6日)
		mail@dowa-k.co.jp		http://www.dowa-k.co.jp/	
	株式会社 永山組	阪 井 邦 雄	〒900-0001	那覇市港町2-14-7	
		(098)867-3387	(098)867-3832	昭和23年2月12日	
	株式会社 那覇電工	比 嘉 幸 宏	〒900-0031	那覇市若狭3-15-1	
		(098)868-8674	(098)861-1961	昭和50年5月15日	9001:2000 (H14年10月21日)
enahaden@nahadenkou.co.jp		http://www.nahadenkou.co.jp/			
南光開発 株式会社	玉 城 功 佳	〒902-0075	那覇市国場1185-6		
	(098)855-7819	(098)855-7829	昭和63年5月26日		
南西空調設備 株式会社	久 高 将 泰	〒900-0004	那覇市銘苅1-10-12		
	(098)864-1125	(098)864-1126	昭和47年12月11日	9001:2000 (H15年10月29日)	
	nansei@mco.ne.jp				
南西電設 株式会社	親 泊 政 夫	〒901-2126	浦添市宮城6-21-5		
	(098)878-3576	(098)878-3847	昭和49年1月17日	9001:2000 (H15年7月14日)	
	info@nanseidc.co.jp		http://www.nanseidc.co.jp/		
南部電工 株式会社	石 川 俊 三	〒901-0305	糸満市西崎町5-6-20		
	(098)994-2607	(098)992-3026	昭和56年7月2日	9001:2000 (H14年3月28日)	
	okinawa@nanbudenkou.co.jp		http://www.nanbudenkou.co.jp/		
株式会社 西原環境おきなわ	友 野 貴 康	〒900-0004	那覇市銘苅2丁目5番28号		
	(098)862-8522	(098)861-0698	平成19年4月2日		
日進電気土木 株式会社	川 満 建 助	〒900-0002	那覇市曙1-6-15		
	(098)863-2784	(098)863-2723	昭和32年5月1日		
	ndk-k@ryucom.ne.jp				
比嘉工業 株式会社	新 里 孝 夫	〒900-0015	那覇市久茂地2-24-7		
	(098)951-1534	(098)951-0723	昭和31年9月1日		
	info@higa-kogyo.jp		http://www.higa-kogyo.jp/		
光通信工業 株式会社	島 袋 剛	〒901-2131	浦添市牧港5-4-10		
	(098)878-5111	(098)870-1092	昭和45年4月1日		
	info-soumu@hikari-t.co.jp		http://www.hikari-t.co.jp/		
光電気工事 株式会社	金 城 正 司	〒901-2214	宜野湾市我如古408-1		
	(098)898-4111	(098)897-1299	昭和28年6月30日	9001:2000 (H15年10月17日)	
	yakuinshitsu@hikari-dk.co.jp		http://www.hikari-dk.co.jp		
有限会社 日向工業	宜野座 清徳	〒903-0802	那覇市首里大名町1-346		
	(098)886-2830	(098)946-5420	昭和60年7月2日		
	hyuga@nirai.ne.jp		https://hyugakogyo.com/		
マエダ電気工事 株式会社	真栄田 士郎	〒900-0025	那覇市壺川1-16-11		
	(098)853-9091	(098)853-9093	昭和38年09月01日		
	info@denkiya-no1.co.jp		http://www.denkiya-no1.co.jp/		

①地区名	②会社名	③代表者名	④郵便番号	⑤所在地	
		⑥電話番号	⑦FAX番号	⑧創業年月日	⑨ISO (取得年月日)
		⑩メールアドレス		⑪ホームページ	
〔南部地区〕	株式会社 丸石設備	石原 清正	〒901-2101	浦添市西原3-4-14	
		(098)878-2406	(098)876-3370	昭和49年1月17日	
		maruishi@vega.ocn.ne.jp			
	有限会社 三崎工業	知念 秀明	〒903-0802	那覇市首里大名1-161-1 (106)	
		(098)876-2056		昭和57年9月1日	
		misakikg@nirai.ne.jp		http://w1.nirai.ne.jp/misakikg/	
	株式会社 明光電気	仲村 彰	〒900-0025	那覇市壺川1-12-3	
		(098)833-3068	(098)833-1849	昭和37年3月	
		meikou-denki@nirai.ne.jp			
	ヤシマ工業 株式会社	仲田 一郎	〒900-0033	那覇市久米2-16-25	
	(098)863-2191	(098)863-2247	昭和36年5月10日	9001:2008 (H20年7月1日) 14001:2004 (H20年11月10日)	
	ysmoffice@yashima-kogyo.com		http://www.yashima-kogyo.com/		
株式会社 山川電気	山川 光雄	〒902-0078	那覇市識名2-15-15 (101号)		
	(098)987-1420	(098)987-1418	昭和44年4月1日		
	y-soumu@yamadenki.co.jp		http://www.yamadenki.co.jp/		
株式会社 琉球エンジニア	宇久村 栄	〒901-2127	浦添市屋富祖3-33-2		
	(098)877-2146	(098)877-2365	昭和42年4月1日		
琉球通信工事 株式会社	武廣 保寿	〒902-0067	那覇市安里3-4-12		
	(098)867-4111	(098)867-4113	昭和44年6月4日	14001:1996 (H14年4月12日) 9001:2000 (H15年8月29日)	
	rtk-soumu@comsys.co.jp		https://www.ryutuko.co.jp/		
琉穂建設工業 株式会社	由浅 太	〒902-0075	那覇市国場907番地		
	(098)834-2082	(098)870-1774	昭和54年11月1日		
	urasoe@ryusui-k.com		http://www.ryusui-k.com/		
株式会社 和高建設工業	喜屋 武護	〒901-0156	那覇市田原4-5-2		
	(098)852-1733	(098)858-0902	昭和44年1月1日	9001:2008 (H24年4月5日) 14001:2004 (H24年4月5日)	
	wako_gr@yahoo.co.jp		http://www.wako-oki.com/		
〔中部地区〕	株式会社 東江電気工事	東江 清隆	〒904-0204	嘉手納町水釜6-5-18	
		(098)956-2298	(098)956-9588	昭和49年12月9日	
		info@agariendenkikouji.com		http://www.agariendenkikouji.com/	
	株式会社 アメニス空調	奥浜 真潤	〒904-2174	沖縄市与儀3丁目18-18	
		(098)933-8610	(098)933-8616	平成2年11月1日	
		amenis@cyber.ocn.ne.jp		http://amenis.rdy.jp/	
	有限会社 大謝名電工	山城 克己	〒901-2216	宜野湾市字佐真下40	
		(098)897-4806	(098)897-9630	昭和42年6月27日	
	株式会社 おきさん	富永 進	〒904-0202	嘉手納町字屋良1022	
	(098)956-2288	(098)956-8893	昭和28年7月28日		
	kouji@okisan.co.jp		https://www.okisan1953.jp/company.php		
株式会社 沖縄エンジニア	仲本 賢一郎	〒901-2203	宜野湾市野嵩2丁目1番1号		
	(098)892-0100	(098)892-0800	平成5年10月7日		
	soumu02@oki-engineer.com		http://www.oki-engineer.com		
株式会社 機電工業	新城 昌人	〒901-2223	宜野湾市大山7-3-19		
	(098)898-6866	(098)897-6821	昭和55年5月6日		
	kiden@h5.dion.ne.jp				
株式会社 宜野湾電設	仲村 明	〒901-2205	宜野湾市赤道2-20-2		
	(098)892-4303	(098)892-4388	昭和46年10月	9001:2000 (H14年10月2日)	
	soumubu@ginowandensetsu.com				
具志堅設備 株式会社	具志堅 清	〒904-2245	うるま市字赤道109番地1		
	(098)946-8620	(098)946-8621	昭和56年4月1日		
	gushiken-somu-g@isp.okinawa.jp				
有限会社 クラウン工業	仲田 慎	〒904-2165	沖縄市宮里2丁目22-22		
	(098)939-4343	(098)939-4345	昭和50年7月23日	9001:2000 (H15年12月26日)	
	kuraun@ii-okinawa.ne.jp		http://www.ii-okinawa.ne.jp/people/kuraun/index.html		

①地区名	②会社名	③代表者名	④郵便番号	⑤所在地	
		⑥電話番号	⑦FAX番号	⑧創業年月日	⑨ISO (取得年月日)
		⑩メールアドレス		⑪ホームページ	
〔中部地区〕	三協電設 株式会社	大 城 政 明	〒904-2174	沖縄市宇与儀1210	
		(098)932-2315	(098)932-7711	昭和52年7月27日	
		sankyo-d@arion.ocn.ne.jp			
	三建設備 株式会社	宮 里 真 由 美	〒904-0035	沖縄市南桃原4-33-3	
		(098)932-3629	(098)932-6514	昭和47年4月20日	9001:2000(H15年12月24日)
		sanken-s@gray.plala.or.jp		https://www.sankensetsubi.com/	
	有限会社 三工電設	下 地 健 一	〒901-2221	宜野湾市伊佐三丁目9番7号	
		(098)890-7150	(098)890-7151	昭和50年7月22日	
		skd@nirai.ne.jp			
	株式会社 シーイー	名 城 辰 巳	〒901-2225	宜野湾市大謝名3-13-11	
		(098)942-8733	(098)942-9233	平成4年12月16日	
				http://www.k-ce.co.jp	
	重信電気工事 株式会社	長 嶺 禎	〒904-0012	沖縄市安慶田1-24-31	
		(098)937-2534	(098)937-7951	昭和35年6月1日	
		sdmail@shigenobu.co.jp		http://www.shigenobu.co.jp/	
	有限会社 真栄工業	真 栄 城 兼 宜	〒904-0105	北谷町字吉原271-1	
		(098)936-1911	(098)936-2047	昭和51年6月1日	9001:2000(H15年12月18日)
		sin-ei-t@ryucom.ne.jp			
	株式会社 真和電工	池 宮 拓 治	〒904-2233	うるま市字豊原578-1	
		(098)974-0202	(098)974-0627	昭和56年6月1日	9001:2000(H17年11月16日)
shinwa-d@smile.ocn.ne.jp					
第一工業 株式会社	上 里 幸 春	〒904-2155	沖縄市美原三丁目18番13号		
	(098)934-9801	(098)934-9802	昭和52年9月29日		
	info@1st-ind.jp		https://1st-ind.jp/		
中部電水工事 株式会社	仲 村 千 博	〒901-2201	宜野湾市新城1-4-15		
	(098)988-1291	(098)893-2527	昭和54年1月24日		
	h-chuden@mco.ne.jp				
有限会社 津城電気工事	呉 屋 賢	〒901-2413	中城村字津覇545		
	(098)895-4416	(098)895-2936	昭和54年10月20日		
株式会社 テクノ工業	新 垣 敏 哉	〒904-2161	沖縄市古謝3-26-11		
	(098)938-0262	(098)938-0166	平成2年8月10日	9001:2008(H22年6月09日) 14002008(H22年6月09日)	
	techno@tune.ocn.ne.jp		http://www.technikogyo-okinawa.com/		
デルタ電気工業 株式会社	金 城 保	〒901-2214	宜野湾市我如古2-36-15		
	(098)897-0513	(098)898-6561	昭和44年7月1日	9001:2000(H15年8月19日)	
	info@deltaoki.net				
東洋電気工事 株式会社	柴 引 健	〒904-2165	沖縄市宮里3-8-37		
	(098)937-4445	(098)937-4777	昭和41年7月1日	9001:2000(H14年7月31日)	
	toyo@tydenki.com		http://www.tydenki.net/		
合資会社 中江電気建設	中 江 園 子	〒904-2221	うるま市字平良川149番地		
	(098)973-3380	(098)973-2770	昭和31年4月1日		
	info@nakae-oki.co.jp				
株式会社 日本電設	下 地 晶	〒901-2226	宜野湾市嘉数2丁目10番14号		
	(098)897-4444	(098)897-1976	昭和47年5月8日		
	nichiden@thcia.ocn.ne.jp				
株式会社 比謝川電気	村 山 博 子	〒904-0203	嘉手納町字嘉手納284		
	(098)956-2253	(098)956-7904	昭和37年6月7日		
	hiden-ho@jeans.ocn.ne.jp		https://www.hijagawadenki.com/		
不二宮工業 株式会社	宮 城 剛	〒901-2203	宜野湾市野嵩2丁目2-7		
	(098)893-0446	(098)935-5771	昭和45年10月1日		
	f-k@fujimiya-k.co.jp		https://fujimiya-k.jp/		
有限会社 ヤマウチ設備	山 内 美 保 子	〒901-2314	北中城村字大城440-1		
	(098)935-4768	(098)935-2334	昭和61年11月14日	9001:2000(H16年10月20日)	
	yama001@m1.cosmos.ne.jp				

①地区名	②会社名	③代表者名	④郵便番号	⑤所在地	
		⑥電話番号	⑦FAX 番号	⑧創業年月日	⑨I S O (取得年月日)
		⑩メールアドレス		⑪ホームページ	
〔中部地区〕	株式会社 琉建工業	渡 口 彦 武	〒904-0203	嘉手納町字嘉手納479-4	
		(098)956-8860	(098)956-8961	昭和50年2月21日	
		office@ryuken-kogyo.co.jp		https://www.ryuken-kogyo.co.jp/	
〔中部地区〕	ワールド電気産業 株式会社	中 江 太 郎	〒904-0203	嘉手納町字嘉手納289-1F	
		(098)956-0008	(098)975-6178	平成7年2月22日	
〔北部地区〕	有限会社 上宏工業	外 間 宏 正	〒905-0411	今帰仁村字天底86	
		(0980)56-2999	(0980)56-4857	昭和63年10月11日	9001:2000 (H16年11月7日)
		uehiro@oregano.ocn.ne.jp			
〔北部地区〕	株式会社 名護電水センター	岸 本 稲 子	〒905-0017	名護市大中1-18-26	
		(0980)52-2813	(0980)53-6994	昭和43年9月1日	9001:2000(H16年10月18日)
〔宮古地区〕	株式会社 朝日建設工業	狩 俣 政 吉	〒906-0007	宮古島市平良字東仲宗根821-10	
		(0980)72-7636	(0980)73-4378	昭和49年5月31日	
	株式会社 川田電設産業	渡 真 利 剛	〒906-0012	宮古島市平良字西里1332-7	
		(0980)72-9793	(0980)72-1874	昭和47年3月25日	14001:1996(H15年12月09日)
	有限会社 久貝電設土木	久 貝 博 義	〒906-0506	宮古島市伊良部字長浜190-1	
		(0980)78-3549	(0980)78-5436	昭和42年10月	
		hk-denki@miyako-ma.jp			
	株式会社 下崎工事社	狩 俣 榮 吉	〒906-0007	宮古島市平良字東仲宗根496-18	
		(0980)72-8601	(0980)72-8602	昭和40年5月10日	
	東光電気 株式会社	洲 鎌 勝 彦	〒906-0304	宮古島市下地字上地361	
		(0980)76-6545	(0980)76-6329	平成28年4月	
		toko@miyako-ma.jp			
株式会社 パイオニア	高 里 礼 己	〒906-0015	宮古島市平良字久貝819-11		
	(0980)72-1526	(0980)72-8388	昭和54年9月	14001:1996(H15年12月09日)	
	m.paionia@titan.ocn.ne.jp				
有限会社 松宮開発	根 間 松 造	〒906-0013	宮古島市平良字下里1338-3		
	(0980)73-0391	(0980)73-9080	昭和56年4月1日		
	matsumiya@eagle.ocn.ne.jp				
株式会社 丸秀	伊 良 皆 勝 浩	〒906-0007	宮古島市平良字東仲宗根350		
	(0980)72-3396	(0980)72-9200	昭和44年4月1日		
	maruhide@mocha.ocn.ne.jp				
三成技建 株式会社	當 山 玄 吉	〒906-0012	宮古島市平良字西里895-3		
	(0980)73-1995	(0980)72-6215	昭和50年2月21日		
	minase@m1.cosmos.ne.jp				
有限会社 宮古電水土木	砂 川 一 範	〒906-0015	宮古島市平良字久貝1060-7		
	(0980)73-2651	(0980)72-1237	昭和49年		
	densui@miyako-net.ne.jp				
有限会社 吉田産業	伊 良 部 幸 男	〒906-0012	宮古島市平良字西里1331-16		
	(0980)72-1661	(0980)72-4086	昭和50年1月1日		
	yosidas1@ruby.ocn.ne.jp		http://www.yoshidasangyou.com/		
〔八重山地区〕	株式会社 共和	大 底 京 子	〒907-0002	石垣市真栄里307番地の1	
		(0980)82-2283	(0980)82-4765	昭和43年10月1日	
		kyowa@woody.ocn.ne.jp		http://i-kyowa.com/	
株式会社 佐久本商会	佐 久 本 達	〒907-0014	石垣市新栄町50-5		
	(0980)82-5859	(0980)82-6141	昭和40年6月10日		
株式会社 三光電設	粟 盛 卓	〒907-0003	石垣市字平得212		
	(0980)82-3836	(0980)83-2047	昭和46年9月11日		

①地区名	②会社名	③代表者名	④郵便番号	⑤所在地	
		⑥電話番号	⑦FAX番号	⑧創業年月日	⑨ISO (取得年月日)
		⑩メールアドレス		⑪ホームページ	

〔八重山地区〕	株式会社 紫電舎	新城 永一郎	〒907-0002	石垣市字真栄里375-8	
		(0980)82-4811	(0980)83-1409	昭和47年2月11日	
		siden1@ceres.ocn.ne.jp			
	有限会社 昭電工業	砂川 一晃	〒907-0023	石垣市字石垣1733-15	
		(0980)82-7697	(0980)83-8908	平成6年12月6日	
	株式会社 新生	生盛 栄治	〒907-0003	石垣市字平得90-7	
		(0980)82-3938	(0980)82-1852	昭和52年12月20日	
		sinseil1@io.ocn.ne.jp			
	株式会社 砂盛工業	砂盛 盛栄	〒907-0014	石垣市新栄町71-3	
(0980)82-1125		(0980)82-8731	昭和54年5月		
sunamori@lime.ocn.ne.jp					
有限会社 東洋工業	後上里 洋一	〒907-0022	石垣市字大川1367-1		
	(0980)82-8289	(0980)82-8241	昭和57年11月29日		
有限会社 仲野電設	仲野 雅春	〒907-0023	石垣市字石垣731-12		
	(0980)-83-9657	(0980)-83-9636	平成10年6月15日		
	inakano-d@axel.ocn.ne.jp				
株式会社 南西工業	仲村 公雄	〒907-0002	石垣市真栄里245-7		
	(0980)82-2716	(0980)82-6469	昭和47年5月15日		
株式会社 日建興業	後上里 悟	〒907-0024	石垣市字新川2460-16		
	(0980)82-9562	(0980)83-2959	昭和37年6月26日		
株式会社 八電工	嵩原 督	〒907-0004	石垣市字登野城1004		
	(0980)82-2825	(0980)83-0008	昭和46年1月26日		
	yaedenko@galaxy.ocn.ne.jp				
有限会社 平和建設	平田 永和	〒907-0002	石垣市真栄里408-6		
	(0980)82-2877	(0980)82-2653	昭和49年6月		
	heiwa@chive.ocn.ne.jp		https://heiwa7.wixsite.com/heiwa		

会員名簿《賛助会員》

〔賛助会員〕	株式会社 アサヒ	福重 勉	〒900-0012	那覇市泊2丁目1番地11	
		(098)862-8111	(098)863-3044	昭和45年4月1日	
				http://www.kkasahi.co.jp/	
	株式会社 安謝鋳物商事	仲宗根 重人	〒901-2104	浦添市当山1-3-8	
		(098)877-7880	(098)876-4537	昭和48年10月30日	
	沖縄環境企画 株式会社	大城 安世	〒902-0074	那覇市字仲井真107	
		(098)831-9939	(098)947-3111	昭和57年8月27日	
		o_kikaku@dl.dion.ne.jp			
	沖縄ガス 株式会社	湧川 直明	〒900-8605	那覇市西3-13-2	
(098)863-7730		(098)863-7748	昭和33年7月22日		
honsya@okinawagas.co.jp		http://www.okinawagas.co.jp/			
株式会社 沖縄多久パイプ プレファブ加工センター	百武 新一	〒904-2234	うるま市字州崎7番地27		
	(098)921-0571	(098)921-0573	平成20年11月6日		
	otp@okinawa-tak.co.jp		http://www.okinawa-tak.co.jp/		
沖縄電力 株式会社	本永 浩之	〒901-2602	浦添市牧港5-2-1		
	(098)877-2341	(098)878-3842	昭和47年5月15日		
沖縄ニッタン 株式会社	山里 秀夫	〒900-0001	那覇市港町2-14-4		
	(098)861-1764	(098)861-1767	昭和53年7月28日		
	onksakai@southernx.ne.jp				

①地区名	②会社名	③代表者名	④郵便番号	⑤所在地	
		⑥電話番号	⑦FAX番号	⑧創業年月日	⑨ISO(取得年月日)
		⑩メールアドレス		⑪ホームページ	

〔賛助会員〕	沖縄三菱電機販売 株式会社	肥後通人	〒901-2223	宜野湾市大山7-12-1	
		(098)898-1111	(098)898-0303	昭和44年2月10日	9001:2000(H16年1月27日)
		miyagi-akira@oki.mellife.co.jp			
	株式会社 共和電気	平敷信行	〒900-0012	那覇市泊1丁目12番地12	
		(098)987-6235	(098)987-6236	昭和41年8月2日	
		h09@kyowa-oki.jp			
	合資会社 金城商会	金城憲一郎	〒901-0142	那覇市字鏡水683-1	
		(098)857-8800	(098)858-7078	昭和27年1月30日	
	株式会社 金城電気商会	金城寛	〒900-0012	那覇市泊1-6-7	
		(098)867-3166	(098)867-3928	昭和28年4月	
		nds@kinjo.co.jp		https://www.kds.okinawa/	
	新光産業 株式会社	新里正志	〒900-0036	那覇市辻1丁目17-1	
		(098)863-0803	(098)863-5992	昭和51年9月14日	
				http://www.shinkousangyou.jp	
	株式会社 大成	吉田直樹	〒901-1203	南城市大里字大城538-8	
	(098)946-8383	(098)946-8385	昭和55年10月20日		
			http://taisei.okinawa/		
ダイキンHVACソリューション沖縄(株)	岸本直哉	〒901-0155	那覇市金城5-3-4		
	(098)859-4154	(098)859-4163	平成元年11月28日		
			https://www.ac.daikin.co.jp/group/dkhvac-okinawa		
株式会社 東洋商会	仲里敦雄	〒900-0036	那覇市西2-8-1		
	(098)861-1040	(098)868-9801	昭和37年11月12日		
長嶺電機 株式会社	長嶺義貢	〒901-2134	浦添市字港川512-28		
	(098)878-2121	(098)878-7222	昭和41年3月5日		
	ndc_ei@hotmail.com				
光電気産業 株式会社	與那嶺政宏	〒901-2131	浦添市牧港5-4-10 光牧港BLD		
	(098)877-5211	098-878-5215	昭和45年10月1日		
福山建設 株式会社	湧川博正	〒901-2131	浦添市牧港四丁目14番17号(福山商事ビル3F)		
	(098)943-6671	(098)943-6672	令和4年4月1日		
	katsuot@fukukencorp.jp				
(株)フロンティアウェーブ	小波津隆二	〒901-0306	糸満市西崎町5丁目12-1		
	(098)994-4620	(098)994-4629	令和7年2月18日		
	info@frontier-wave.jp		https://www.frontier-wave.jp/		
マル中産業 株式会社	吉田勇	〒900-0002	那覇市曙2-25-24		
	(098)861-1661	(098)863-3514	昭和39年12月8日		
	marui@oki-maruisangyou.co.jp		http://www.oki-maruisangyou.co.jp/		
株式会社 丸福	狩俣康成	〒901-2122	浦添市勢理客3-3-13		
	(098)878-8412	(098)876-5776	昭和25年4月1日		
株式会社 ゆにてっくす	石原貴史	〒903-0116	西原町字幸地1081		
	(098)944-6608	(098)944-6609	昭和57年2月22日		
	info@oki-unitex.jp		http://www.unitex.okinawa		

事務局日誌

(令和7年2月～7月迄)

【2月】

- 3日(月)・定例執行部会(25)
・災害支援協定情報伝達訓練
- 6日(木)・沖縄保証事業審議会(仲田)
・第2回建設雇用改善事業推進会議(宜保)
- 10日(月)・定例執行部会(26)
・公立北部医療センター要請(執行部)
- 12日(水)・日空衛九州沖縄支部役員会(仲田)
- 13日(木)・南部工業高校現場見学会 首里城
- 18日(火)・定例執行部会(27)
・第5回理事会
- 20日(木)・第674回電管グリーン 琉球ゴルフ倶楽部
・日本電気協会運営委員会(親泊)
- 28日(金)・おきなわ建設フェスタ幹事会(宜保)

【3月】

- 3日(月)・定例執行部会(28)
・70周年記念事業第5回実行委員会
- 4日(火)・第3回建設キャリアアップシステム
処遇改善推進沖縄協議会(宜保)
- 5日(水)・沖縄建設新聞 取締役会(委任)
- 6日(木)・沖縄防衛局説明会
- 7日(金)・沖縄防衛局説明会(八重山)
・職業能力開発協会役員会(仲田)
・職業能力開発協会懇親会(宜保・知念)
- 11日(火)・沖縄防衛局説明会(宮古)
- 12日(水)・沖縄県審議会事前説明(仲田・宜保)
・沖縄総合事務局との意見交換会
(親泊・新垣・宜保・知念)
- 13日(木)・名嘉陸稔ギャラリー見学会(執行部・実行委員)
- 14日(金)・NEXCO 西日本来会(親泊・金城・事務局)
- 17日(月)・定例執行部会(29)
・第4回沖縄県建設業審議会(仲田・宜保)
- 19日(水)・70周年記念事業首里城清掃ボランティア(親泊・金城・事務局)
・日空衛理事会(仲田)
・電設協理事会(委任)
- 21日(金)・第675回電管グリーン 琉球ゴルフ倶楽部
・沖縄電気安全・使用合理化委員会第3回選定委員会(書面開催に変更)
- 24日(月)・職業能力開発協会理事会(委任)
- 25日(火)・担い手確保・育成委員会
・日空衛団体会員事務局 WEB 会議(宜保)
- 26日(水)・第6回おきなわ建設フェスタ実行委員会(仲田・宜保)

- 27日(木)・中北部地区安全パトロール 水釜第2町営住宅
・建産連役員会(宜保)
- 28日(金)・母子寡婦支援チャリティゴルフ大会

【4月】

- 7日(月)・定例執行部会(1)
- 8日(火)・北部医療組合ヒヤリング(執行部)
- 9日(水)・執行部あいさつ回り
- 11日(金)・監査
- 14日(月)・安全対策委員会
- 16日(水)・日空衛理事会(委任)
- 17日(木)・第676回電管グリーン
- 18日(金)・定例執行部会(2)
・70周年記念事業第6回実行委員会
- 22日(火)・定例執行部会(3)
・第1回理事会
- 23日(水)・那覇市技術総務課打ち合わせ
那覇市会議室(宜保・知念)
- 24日(木)・チャリティゴルフ寄付金贈呈式(青年部)
- 25日(金)・防衛局古賀課長来会打ち合わせ(宜保・知念)
- 28日(月)・職能協役員会(仲田)

【5月】

- 9日(金)・那覇基地司令表敬訪問(仲田・田端・新垣)
- 12日(月)・運営・広報委員会
- 13日(火)・定例執行部会(4)
・職能協理事会(仲田)
・自民党県連一日政調会(執行部)
- 15日(木)・第677回電管グリーン
・Safe-Work 運動統括会議 合同庁舎1号館(宜保)
- 16日(金)・青年部幹事会
・電設協理事会(親泊)
・沖建協建設懇親会(金城・宜保)
- 19日(月)・定例執行部会(5)
- 20日(火)・日空衛定時総会(仲田)
・建災防正副支部長会議(親泊)
・沖縄総合事務局総合評価方式説明会
- 21日(水)・リコージャパン来会(宜保・知念)
・県技術建設業課 打ち合わせ(宜保・知念)
- 22日(木)・西日本建設業保証来会(仲田・宜保)
・第1回電気安全幹事会(宜保)
- 23日(金)・電管協第70回通常総会・祝賀会
・新光フェア2025(親泊)
- 26日(月)・職能協総会(仲田)
- 27日(火)・建災防支部役員会(仲田・親泊・新垣)
- 28日(水)・日本電気協会支部大会 沖縄ハーバービューホテル(親泊・宜保)
・沖縄県工業連合会懇親会(金城・宜保)
- 29日(木)・消防設備協会懇親会
・那覇市管工事協同組合総会懇親会

- 30日(金)・歴代会長座談会 (仲田・宜保・知念)
 ・設備設計事務所協会総会懇親会
 (仲田・宜保)

【6月】

- 2日(月)・定例執行部会 (6)
 ・おきなわ建設フェスタ実行委員会
 (仲田・宜保)
 ・那覇電協総会懇親会 (仲田・宜保・
 知念)
 3日(火)・沖電工組総代会懇親会 (金城・宜保・
 知念)
 4日(水)・防衛局古賀設備課長来会 (宜保・
 知念)
 6日(金)・建設産業合同企業説明会2025
 ・建築士事務所協会総会懇親会 (仲
 田・宜保)
 ・冷凍空調協会総会懇親会
 ・昇降機定期報告研修会 福岡 (中
 村)
 9日(月)・電設協定時総会 (親泊)
 10日(火)・日空衛九州沖繩支部役員会 (仲田)
 11日(水)・建災防総代会 品川プリンスホテル
 (仲田)
 ・那覇市建築工事課ヒヤリング来会
 (宜保・知念)
 12日(木)・労働基準協会通常総会 (仲田)
 13日(金)・建災防通常総会・労働災害防止大会
 (仲田・親泊)
 16日(月)・定例執行部会 (7)
 ・電材組合懇親会 (親泊・金城・宜保)
 17日(火)・第41回航空自衛隊体験入隊
 ・けんざか茂範特別講演会
 19日(木)・航空自衛隊体験入隊最終日
 ・第678回電管グリーン
 20日(金)・青年部定例部会 懇親会
 ・職能協仲本会長謝恩会 (宜保)
 24日(火)・沖管連総会懇親会 (仲田・宜保)
 ・参議院対策実務者会議 (知念)
 25日(水)・建産連総会 (仲田・宜保)

- 30日(月)・定例執行部会 (8)

【7月】

- 2日(水)・第7回おきなわ建設フェスタ幹事会
 (宜保)
 ・おくま亮総決起大会
 3日(木)・沖繩労働局 Safe-Work 運動安全パト
 ロール (親泊)
 ・沖電工組との打ち合わせ(宜保・知念)
 ・参議院選挙第1回会議
 4日(金)・県産品優先活用要請 (執行部)
 ・石破しげる総裁リレートーク in 沖繩
 ・登録電気基幹技能者講習 WEB 対応
 実務者説明会 (知念)
 8日(火)・定例執行部会 (9)
 ・理事会
 9日(水)・建産連第1回専務理事会議 (宜保)
 10日(木)・国土交通大臣表彰
 11日(金)・参議院経済会緊急会議 (仲田)
 16日(水)・日空衛理事会 (仲田)
 17日(木)・県技術・建設業課との意見交換会
 (新垣・宜保)
 ・第679回電管グリーン
 19日(土)・けんざか氏演説会
 ・おくま亮打ち上げ式
 22日(火)・定例執行部会 (10)
 23日(水)・国土交通大臣表彰 土木建築部長表
 敬訪問 (伊佐・知念)
 ・沖繩県知事表彰
 24日(木)・レプロ体験セミナー
 ・日本電気協会幹事会 (宜保)
 25日(金)・青年部幹事会
 ・昇降機定期報告打ち合わせ (エレ
 ドック沖繩・事務局)
 28日(月)・ゆいま〜る献血
 29日(火)・日空衛九州沖繩第65回支部総会
 (福田)
 30日(水)・70周年記念チャリティゴルフコンペ

電管協会報

令和7年(2025) 8月15日発行 第85号

運営・広報委員会

委員長 福田 郁絵

発行所／(一社)沖繩県電気管工事業協会
 発行人／仲田 一郎

副委員長 久高 将泰 委 員 松島 寛行
 委 員 奥原 聡 委 員 野原 武
 事務局 宜保 勝 事務局 知念 徹

〒900-0036 沖繩県那覇市西3-4-5
 電話 098-868-8400 FAX 098-868-8224

嘱 託 (株)沖繩建設新聞編集部

編集協力／(株)沖繩建設新聞 〒900-0012 那覇市泊3-5-6

印刷／大里印刷(有)

電話 (098) 867-1290 / FAX (098) 868-1275

電話 (098) 945-0557

賛 助 会 員 を 活 用 し よ う

企業名・問い合わせ先	工種	用途	製品名
長嶺電機(株) TEL:098-878-2121 E-mail:ndf_ei@hotmail.com	電	受配電設備	配電盤・制御盤・分電盤
	その他	金属加工	板金加工・各種収納ボックス
	その他	金属加工	アクリル板・パーテーション
沖縄環境企画(株) TEL:098-831-9939 E-mail:o_kikaku@dl.dion.ne.jp	その他	ろ過装置	標準型自動ろ過装置FT-0A0/0E0
	その他	軟水装置	全自動軟水装置SAA-K/SAB-K
	その他	微酸性電解水生成装置	ピュアスター（次亜塩素酸を含む微酸性電解水生成装置）
沖縄三菱電機販売(株) TEL:098-898-1111 E-mail:miyagi-akira@oki.mellifr.co.jp	管	空調機器	ルームエアコン霧ヶ峰・パッケージエアコンミスタースリム
	管	全熱交換器・換気扇	ロスナイ・ヘルスエアー・DC換気扇
	電	照明器具	LED照明MILIE（My・GTシリーズ他）
	電	住設品・家電品	エコキュート・IHクッキングヒーター・その他
沖縄ガス(株) TEL:098-863-7730（代表） TEL:098-863-7750（ショールーム）	その他	でんきもガスも！ 沖縄ガス	天然ガス・LPガス・バイオガス・水溶性天然ガス・沖縄ガスのでんき
(株)ゆにてっくす TEL:098-944-6608 E-mail:info@oki-unitex.jp	その他	防錆・防触処理 〔沖縄のサビと闘い、 環境を守る企業〕	防錆塗装 〔空調室外機・冷凍室外機・バルクタンク〕 給湯器・車輛・電子防錆システム・ その他室外設置型の機器類
(株)大成 TEL:098-946-8383 FAX:098-946-8385	電	受変電設備	分電盤・配電盤・制御盤
	その他	金属加工	板金加工によるは筐体制作
(株)沖縄多久パイププレファブ 加工センター TEL:098-921-0571 FAX:098-921-0573 E-mail:otp@okinawa-tak.co.jp	管	給水・給湯・消火 配管	タスカルジョイント（SUS304製）
	管	上水道・農水等	水道用塗装管（JWWA K135対応）
	管	上水道・農水等	水道用耐震機能タスカルジョイント
	管	機械設備・上下水 等全般	OTPプレファブ加工管（県産品）
(株)金城電気商会 TEL:098-867-3166 FAX:098-867-3928	その他	電気資材卸売業	電設資材・照明器具・空調機器販売
新光産業(株) TEL:098-863-0803 FAX:098-863-5992	その他	電気資材卸売業	電気資材・照明器具・空調機器販売

お 知 ら せ

賛助会員の皆様の事業をより広く知っていただき、活用していただくことを目的に「賛助会員を活用しよう」のPRページを設けました。

製品等の紹介、自社PRなどに活用いただけますので、詳しくは協会までお問い合わせください。



技術を通して叶えたい
より豊かな地域社会を創造。



株式会社 **たいき** **大輝**

電気設備 電気通信設備 土木工事

〒901-0231
沖縄県豊見城市字我那覇 445 番地 12

TEL 098-856-6482

受付 8:00~17:00 定休日 土日祝

代表取締役社長 平良 正



人に、社会に、地球に貢献



 ヤシマ工業株式会社

<https://www.yashima-kogyo.com/>



株式会社フロンティアウェーブ

Frontier wave



電気で沖縄をSwitchする
Frontier Waveが変えていく

〒901-0306
糸満市西崎町5丁目12番地1
TEL 098-994-4620
代表取締役社長 小波津 隆二



自動制御システム(PLC) / 設計・製造
QB式配電盤, 制御盤, 分電盤 / 企画・設計・製造



OKIDENKO

信頼と技術で
快適な社会づくりに貢献する

私たちの培ってきた信頼と技術で、
このふるさとを豊かにしたい。
暮らしの礎となる様々な工事を通じ、社会を支える。
これからも沖縄の未来のために貢献できる
企業を目指します。



建築工事



モノレール保守点検



通信基地局建設工事



変電工事



配電工事



photo:FOTOTECA

建築・電気・機械設備工事

総合建設業
株式会社 沖電工

〒900-0025 沖縄県那覇市壺川 2-11-11
TEL : 098-835-9888 FAX : 098-835-3627

